

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0008

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						
管路			式			
管渠更生工			式			
管渠更生			式			
ストリップ管			一式			
ダンパー工法 ストリップ			m		2, 157. 11	
ダンパー工法 SFジョイナー			m		2, 157. 11	
製管工			式			
スパーサー取付工			m		110. 02	
補強鉄筋設置工 既設管径 φ 800mm			m		9. 85	
補強鉄筋設置工 既設管径 φ 900mm			m		47. 50	
補強鉄筋設置工 既設管径 φ 1000mm			m		8. 60	
端部製管工 (人力)			m		11. 35	
端部製管工 (人力)			m		10. 1	
端部製管工 (人力)			m		3. 0	
製管工			m		46	
製管工			m		19. 42	
製管工			m		86. 1	

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0009

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
端部緊張工		箇所		2	
端部緊張工		箇所		2	
端部緊張工		箇所		2	
端部緊張工		箇所		2	
端部緊張工		箇所		4	
充てん材注入工		式			
充てん材注入工（管内注入方式）		m		9.85	
充てん材注入工（管内注入方式）		m		47.50	
充てん材注入工（管内注入方式）		m		8.60	
充てん材注入工（ホース牽引方式）		m		20.92	
充てん材注入工（ホース牽引方式）		m		89.10	
充てん材スッパ－工		箇所		2	
充てん材スッパ－工		箇所		2	
充てん材スッパ－工		箇所		2	
充てん材スッパ－工		箇所		6	
管内注入口工		箇所		47	
管内注入口工		箇所		7	
管口仕上工		式			

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0010

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
管口仕上工 (本管)		箇所		2	
管口仕上工 (本管)		箇所		2	
管口仕上工 (本管)		箇所		2	
管口仕上工 (本管)		箇所		2	
管口仕上工 (本管)		箇所		4	
管口仕上工 (取付管)		箇所		20	
管口仕上工 (取付管)		箇所		5	
前処理工		式			
止水工		一式			
本管止水工 (Y字管工法)		m		2.5	
本管止水工 (Y字管工法)		m		2.8	
本管止水工 (Y字管工法)		m		3.1	
本管止水工 (Y字管工法)		m		3.8	
本管止水工 (Y字管工法)		m		8.5	
取付管口止水工 (Y字管工法)		m		1.4	
取付管口止水工 (Y字管工法)		m		0.6	
取付管口止水工 (Y字管工法)		m		0.9	
換気工		式			

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0011

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など	規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量（前回）	数量（今回）	数量増減
換気設備工		日		32	
交通管理工		式			
交通誘導警備員		一式			
交通誘導警備員A		人日		50	
交通誘導警備員B		人日		117	
直接工事費					
準備費		式			
既設管洗浄・調査工		式			
既設管洗浄工		m		57.35	
既設管洗浄工		m		118.62	
既設管内調査工		m		175.97	
換気工		式			
換気設備工		日		1.5	
共通仮設費（率分）					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費（率分）					
現場管理費計					

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 工事数量総括表

頁0-0012

仮設工における規格・数量は、他の設計図書に明示されていない限り積算のための参考数量である。

費目・工種明細など		規格 1 ・ 規格 2	単 位	数量 (前回)	数量 (今回)	数量増減
工事原価						
工事原価計						
一般管理費等						
契約保証費						
一般管理費等計						
工事価格						
消費税相当額						
工事費						

07-実施-下水-0001-当初

総括情報表

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日/適用基準日 諸経費体系 ファイル名	4A 100 新潟市 実施設計書 0 当初 1 実施単価 29 新潟① 0-07. 08. 20(0) 7 下水道 R:¥設計書¥2025_令和07年度¥054西部地域下水道事務所¥01当初¥0507-西下第7号-当初-白山排水区白山幹線 5 他管更生工事. ES5					
	当 世 代			前 世 代		
工種区分 施工地域区分 現場環境改善費 前払率 契約保証に係る保証 消費税率 労務単価の補正率 週休 2 日補正の有無 小型車補正の有無	04 下水道工事(4) 02 大都市(2) 00 なし 40 40% 01 金銭的保証 04 10% 21 0%:補正なし 14 通期(現場閉所)R6.10 00 小型車補正なし					
	工事価格	消費税相当額	工事費	工事価格	消費税相当額	工事費
本工事価格 工事価格計	68,610,000 68,610,000	6,861,000 6,861,000	75,471,000 75,471,000			

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0014

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊						X1000
管路						YG000000001 05=解除する
0 省略			式		38,265,387	
管渠更生工						YG000000002
0 省略			式		38,265,387	
管渠更生						YG000000003
0 省略			式		22,261,374	
ストリップ管						YG000000004
0 省略			一式		22,261,374	
ダンパー工法 ストリップ S形 幅255mm 厚12.5mm 新潟市設計単価表 (別冊) P.16 0 省略	2,157.11	m		8,390	18,098,152	FDB1001 0
ダンパー工法 SFジョイナー S形 幅35mm 新潟市設計単価表 (別冊) P.16 0 省略	2,157.11	m		1,930	4,163,222	FDB1002 0
製管工						YG000000007
			式		5,889,096	
スパーサー取付工 既設管径: φ1000mm以上 φ1500mm以下 φ1200mm, φ1350mm ダンパー工法積算 0 省略	110.02	m		20,558	2,261,791	VC201 0 施工 第0-0001号内訳表

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0015

費目・工種・施工名称・管理費区分	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
補強鉄筋設置工 既設管径φ800mm 主鉄筋SD295 D10 7.13kg/m 配力鉄筋SD295 D10 5.60kg/m 見積歩掛 0 省略	9.85	m	24,010	236,498	VC201T 0 施工 第0-0002号内訳表
補強鉄筋設置工 既設管径φ900mm 主鉄筋SD295 D10 7.84kg/m 配力鉄筋SD295 D10 5.60kg/m 見積歩掛	47.50	m	24,230	1,150,925	VC202T 0 施工 第0-0004号内訳表
補強鉄筋設置工 既設管径φ1000mm 主鉄筋SD345 D13 18.55kg/m 配力鉄筋SD295 D10 6.72kg/m 見積歩掛	8.60	m	27,380	235,468	VC203T 0 施工 第0-0006号内訳表
端部製管工（人力） 既設管径：φ800mm以上φ1000mm未満 φ800mm, φ900mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算 0 省略	11.35	m	14,533	164,949	VC2020 0 施工 第0-0008号内訳表
端部製管工（人力） 既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下 φ1000mm, φ1200mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算 0 省略	10.1	m	16,344	165,074	VC20201 0 施工 第0-0011号内訳表
端部製管工（人力） 既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下 φ1350mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	3.0	m	21,014	63,042	VC20202 0 施工 第0-0012号内訳表
製管工 既設管径：φ800mm以上φ1000mm未満 φ900mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	46	m	6,176	284,096	VC2030 0 施工 第0-0013号内訳表
製管工 既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下 φ1200mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	19.42	m	6,830	132,638	VC20301 0 施工 第0-0014号内訳表
製管工 既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下 φ1350mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	86.1	m	8,537	735,035	VC20302 0 施工 第0-0015号内訳表

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0016

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
端部緊張工 既設管径：φ 800mm以上 φ 2000mm以下 φ 800mm ダンパー工法積算						VC2068 0
	2		箇所	36,640	73,280	施工 第0-0016号内訳表
端部緊張工 既設管径：φ 800mm以上 φ 2000mm以下 φ 900mm ダンパー工法積算						VC2069 0
	2		箇所	37,190	74,380	施工 第0-0017号内訳表
端部緊張工 既設管径：φ 800mm以上 φ 2000mm以下 φ 1000mm ダンパー工法積算						VC2070 0
	2		箇所	37,740	75,480	施工 第0-0018号内訳表
端部緊張工 既設管径：φ 800mm以上 φ 2000mm以下 φ 1200mm ダンパー工法積算						VC20612 0
	2		箇所	38,840	77,680	施工 第0-0019号内訳表
端部緊張工 既設管径：φ 800mm以上 φ 2000mm以下 φ 1350mm ダンパー工法積算						VC206135 0
	4		箇所	39,690	158,760	施工 第0-0020号内訳表
充てん材注入工						YG000000024
			式		5,385,277	
充てん材注入工（管内注入方式） 既設管径：φ 800mm以上2000mm以下 φ 800mm ダンパー工法積算						VC30001 0
	9.85		m	22,728	223,870	施工 第0-0021号内訳表
充てん材注入工（管内注入方式） 既設管径：φ 800mm以上2000mm以下 φ 900mm ダンパー工法積算						VC30002 0
	47.50		m	25,396	1,206,310	施工 第0-0026号内訳表
充てん材注入工（管内注入方式） 既設管径：φ 800mm以上2000mm以下 φ 1000mm ダンパー工法積算						VC30003 0
	8.60		m	31,418	270,194	施工 第0-0027号内訳表

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0017

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
充てん材注入工（ホース牽引方式） 既設管径：φ800mm以上2000mm以下 φ1200mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	20.92	m		27,744	580,404	VC30015 0 施工 第0-0028号内訳表
充てん材注入工（ホース牽引方式） 既設管径：φ800mm以上2000mm以下 φ1350mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	89.10	m		31,526	2,808,966	VC30016 0 施工 第0-0029号内訳表
充てん材ｽｯﾊﾟｰ工 φ800mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	2	箇所		3,624	7,248	VC3021 0 施工 第0-0030号内訳表
充てん材ｽｯﾊﾟｰ工 φ900mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	2	箇所		4,910	9,820	VC3022 0 施工 第0-0032号内訳表
充てん材ｽｯﾊﾟｰ工 φ1000mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	2	箇所		6,197	12,394	VC3023 0 施工 第0-0033号内訳表
充てん材ｽｯﾊﾟｰ工 φ1200mm、φ1350mm ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	6	箇所		4,910	29,460	VC302 0 施工 第0-0034号内訳表
管内注入口工 既設管径：φ800mm以上900mm以下 ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算 0 省略	47	箇所		4,436	208,492	VC303 0 施工 第0-0035号内訳表
管内注入口工 既設管径：φ1000mm以上1200mm以下 ﾀﾝﾎﾞｰ工法積算	7	箇所		4,017	28,119	VC3031 0 施工 第0-0036号内訳表
管口仕上工 0 省略		式			671,609	YG000000034

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0018

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
管口仕上工（本管） φ 800mm						VC401 0 01=1.7
ダンパー工法積算 0 省略	2		箇所	10,660	21,320	施工 第0-0037号内訳表
管口仕上工（本管） φ 900mm						VC401 0 01=1.9
ダンパー工法積算 0 省略	2		箇所	11,910	23,820	施工 第0-0039号内訳表
管口仕上工（本管） φ 1000mm						VC401 0 01=2.3
ダンパー工法積算 0 省略	2		箇所	14,420	28,840	施工 第0-0040号内訳表
管口仕上工（本管） φ 1200						VC401 0 01=1.4
ダンパー工法積算 0 省略	2		箇所	8,772	17,544	施工 第0-0041号内訳表
管口仕上工（本管） φ 1350						VC401 0 01=1.6
ダンパー工法積算 0 省略	4		箇所	10,030	40,120	施工 第0-0042号内訳表
管口仕上工（取付管） 取付管径 φ 200mm以下						VC101 0
ダンパー工法積算 0 省略	20		箇所	20,040	400,800	施工 第0-0043号内訳表
管口仕上工（取付管） 取付管径 φ 300mm						VC1011 0
見積歩掛 0 省略	5		箇所	27,833	139,165	施工 第0-0044号内訳表
前処理工						YG000000045
			式		988,869	
止水工						YG000000046
			一式		988,869	

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0019

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単 位	単 価	金 額	備 考
本管止水工 (Y字管工法) 本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 800mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004001 0
	2.5	m		43,826	109,565	施工 第0-0045号内訳表
本管止水工 (Y字管工法) 本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 900mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004002 0
	2.8	m		43,186	120,920	施工 第0-0050号内訳表
本管止水工 (Y字管工法) 本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 1000mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004003 0
	3.1	m		42,913	133,030	施工 第0-0051号内訳表
本管止水工 (Y字管工法) 本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 1200mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004005 0
	3.8	m		42,280	160,664	施工 第0-0052号内訳表
本管止水工 (Y字管工法) 本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 1350mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004006 0
	8.5	m		41,846	355,691	施工 第0-0053号内訳表
取付管口止水工 (Y字管工法) 管口部 取付管径150mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004011 0
	1.4	m		40,361	56,505	施工 第0-0054号内訳表
取付管口止水工 (Y字管工法) 管口部 取付管径200mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004012 0
	0.6	m		37,000	22,200	施工 第0-0055号内訳表
取付管口止水工 (Y字管工法) 管口部 取付管径300mm 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135						VKD004013 0
	0.9	m		33,661	30,294	施工 第0-0056号内訳表
換気工						YG000000039
			式		189,952	

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0020

費目・工種・施工名称・管理費区分	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
換気設備工									VC501	0
ガンビ-工法積算 0 省略	32		日		5,936		189,952		施工	第0-0057号内訳表
交通管理工									YG000002001	
0 省略			式				2,879,210			
交通誘導警備員									YG000002002	
0 省略			一式				2,879,210			
交通誘導警備員A									SWB010211	0
0 省略	50		人日		18,670		933,500		施工	第0-0059号内訳表
交通誘導警備員B									SWB010212	0
0 省略	117		人日		16,630		1,945,710		施工	第0-0060号内訳表
直接工事費										
							38,265,387			
準備費									Z0003	
			式				248,932			
既設管洗浄・調査工									YZ000000009	
0 省略			式				240,028		05=解除する	
既設管洗浄工									VC207	0
既設管径：φ800mm以上φ900mm以下										
ガンビ-工法積算 0 省略	57.35		m		1,240		71,114		施工	第0-0061号内訳表

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0021

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
	既設管洗淨工 既設管径：φ1000mm以上φ1350mm以下									VC2071	0
	ガンビ-工法積算 0 省略	118.62		m		930		110,316		施工	第0-0062号内訳表
	既設管内調査工 既設管径：φ800mm以上1500mm未満									VC801	0
	ガンビ-工法積算 0 省略	175.97		m		333		58,598		施工	第0-0063号内訳表
換気工										YZ000000010	
	0 省略				式			8,904		05=解除する	
	換気設備工									VC501	0
	ガンビ-工法積算 0 省略	1.5		日		5,936		8,904		施工	第0-0057号内訳表
共通仮設費 (率分)	A*(B*F*L) 対象額---A=38,265,387 率-----B=0.0678				地域補正率F=1.5000						
					休日補正率L=1.0200			3,968,000			
共通仮設費計											
								4,216,932			
純工事費											
								42,482,319			
現場管理費 (率分)	A*(B*F*L) 対象額---A=42,482,319 率-----B=0.2956				地域補正率F=1.2000						
					休日補正率L=1.0300			15,518,000			
現場管理費計											
								15,518,000			

07-実施-下水-0001-当初

＊ ＊ 本工事費 ＊ ＊ 内訳表

頁0-0022

費目・工種・施工名称・管理費区分		数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事原価											
									58,000,319		
工事原価計											
									58,000,319		
一般管理費等	$A*(B*H)$ 対象額---A=58,000,319 率-----B=0.1827										
									10,586,681		
契約保証費	$A*B$ 対象額---A=58,000,319 率-----B=0.0004										
									23,000		
一般管理費等計											
									10,609,681		
工事価格											
									68,610,000		
消費税相当額	$A*B$ 対象額---A=68,610,000 率-----B=0.1000										
									6,861,000		
工事費											
									75,471,000		

07-実施-下水-0001-当初

スヘーサー取付工
既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下
φ1200mm, φ1350mm
ダンビ工法積算資料R6年度版 I-27

VC201

施 工 内 訳 表

施工 第0-0001号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0023

48 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
頂部スヘーサー M型 厚2.3mm 幅590×長1200mm 見積15,500円/m	48	m	15,500	744,000	FDB1003 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 1 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 1 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 1 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 1 0 省略
諸雑費（率＋まるめ）	10	%	220,728	22,072	#71 0 省略
計	48	m		986,800	
小計	1	m		20,558	

07-実施-下水-0001-当初

補強鉄筋設置工 既設管径 φ 800mm
主鉄筋SD295 D10 7.13kg/m
配力鉄筋SD295 D10 5.60kg/m
見積歩掛

VC201T 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0002号内訳表
10 m 当り
頁0-0024

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
補強鉄筋 主鉄筋D10 SD295 配力鉄筋D10 SD295	10	m	3,328	33,280	VC2001T 施工 第0-0003号内訳表 見積歩掛
土木一般世話役	1.0	人	28,560	28,560	RR0125 1 0 省略
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 1 0 省略
トンネル作業員	2.0	人	32,640	65,280	RR0120 1 0 省略
普通作業員	2.0	人	23,358	46,716	RR0102 1 0 省略
諸雑費（率+まるめ）労務費の10%	10.0	%	188,088	18,732	#71 0 省略
計	10	m		240,100	
小計	1	m		24,010	

補強鉄筋
主鉄筋D10 SD295 配力鉄筋D10 SD295
見積歩掛

VC2001T 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0003号内訳表
1 m 当り
頁0-0025

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼 SD295 D10	0.007	t	109,500	766	TZJ1102008 0 省略
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼 SD295 D10	0.006	t	109,500	657	TZJ1102008 0 省略
鉄筋加工費 見積150円/kg	12.7	kg	150	1,905	FC201 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	m		3,328	

補強鉄筋設置工 既設管径 φ 900mm
主鉄筋SD295 D10 7.84kg/m
配力鉄筋SD295 D10 5.60kg/m
見積歩掛

VC202T 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0004号内訳表
10 m 当り
頁0-0026

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
補強鉄筋 主鉄筋D10 SD295 配力鉄筋D10 SD295	10.0	m	3,543	35,430	VC2002T 施工 第0-0005号内訳表 見積歩掛
土木一般世話役	1.0	人	28,560	28,560	RR0125 1 0 省略
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 1 0 省略
トンネル作業員	2.0	人	32,640	65,280	RR0120 1 0 省略
普通作業員	2.0	人	23,358	46,716	RR0102 1 0 省略
諸雑費（率+まるめ）労務費の10%	10.0	%	188,088	18,782	#71 0 省略
計	10	m		242,300	
小計	1	m		24,230	

補強鉄筋
主鉄筋D10 SD295 配力鉄筋D10 SD295
見積歩掛

VC2002T 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0005号内訳表
1 m 当り
頁0-0027

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D10	0.008	t	109,500	876	TZJ1102008 0 省略
鉄筋コンクリート用棒鋼 SD295 D10	0.006	t	109,500	657	TZJ1102008 0 省略
鉄筋加工費 見積150円/kg	13.4	kg	150	2,010	FC201 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	m		3,543	

補強鉄筋設置工 既設管径 φ 1000mm
主鉄筋SD345 D13 18.55kg/m
配力鉄筋SD295 D10 6.72kg/m
見積歩掛

VC203T 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0006号内訳表
10 m 当り
頁0-0028

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
補強鉄筋 主鉄筋D13 SD345 配力鉄筋D10 SD295	10.0	m	6,698	66,980	VC2003T 施工 第0-0007号内訳表 見積歩掛
土木一般世話役	1.0	人	28,560	28,560	RR0125 1 0 省略
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 1 0 省略
トンネル作業員	2.0	人	32,640	65,280	RR0120 1 0 省略
普通作業員	2.0	人	23,358	46,716	RR0102 1 0 省略
諸雑費（率+まるめ）労務費の10%	10.0	%	188,088	18,732	#71 0 省略
計	10	m		273,800	
小計	1	m		27,380	

補強鉄筋
主鉄筋D13 SD345 配力鉄筋D10 SD295

VC2003T 施 工 内 訳 表

施工 第0-0007号内訳表

見積歩掛 1 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼 SD345 D13	0.019	t	112,500	2,137	TZJ1102019 0 省略
鉄筋ｺﾝｸﾘｰﾄ用棒鋼 SD295 D10	0.007	t	109,500	766	TZJ1102008 0 省略
鉄筋加工費 見積150円/kg	25.3	kg	150	3,795	FC201 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	m		6,698	

端部製管工（人力）
既設管径：φ800mm以上 φ1000mm未満
φ800mm, φ900mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-29

VC2020

施 工 内 訳 表

施工 第0-0008号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0030

18 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	2	人	32,640	65,280	RR0120 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	1.0	日	19,100	19,100	FDB2002 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		82	#80 0 省略
計	18	m		261,600	
小計	1	m		14,533	

07-実施-下水-0001-当初

VSK1510030 施 工 内 訳 表

施工 第0-0009号内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	49	l	139.5	6,835	TZJ6702002 0 省略
発動発電機[ディーゼルエンジン駆動] 60KVA	1.2	日	2,650	3,180	TLC1110011 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		5	#80 0 省略
小計	1	日		10,020	

クレーン付トラック運転工

4t 2.9t吊

07年08月20日適用

頁0-0032

施 工 内 訳 表

施工 第0-0010号内訳表

ダンビ工法積算資料R6年度版 I-31

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	31	1	139.5	4,324	TZJ6702002 0 省略
運転手(特殊)	1.0	人	27,336	27,336	RR0114 0 省略
トラック[クレーン装置付] ベーストラック4~4.5t積 吊能力2.9t	5.8	時間	2,180	12,644	MMJ0302013 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		6	#80 0 省略
小計	1	日		44,310	

07-実施-下水-0001-当初

端部製管工（人力）
既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下
φ1000mm, φ1200mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-29

VC20201 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0011号内訳表
頁0-0033
18 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	1.0	日	19,100	19,100	FDB2002 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		42	#80 0 省略
計	18	m		294,200	
小計	1	m		16,344	

07-実施-下水-0001-当初

端部製管工（人力）
既設管径：φ1000mm以上φ1500mm以下
φ1350mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-29

VC20202

施 工 内 訳 表

施工 第0-0012号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0034

14 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	1.0	日	19,100	19,100	FDB2002 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		42	#80 0 省略
計	14	m		294,200	
小計	1	m		21,014	

07-実施-下水-0001-当初

製管工
既設管径: φ800mm以上 φ1000mm未満
φ900mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-30

VC2030

施 工 内 訳 表

施工 第0-0013号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0035

50 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	2	人	32,640	65,280	RR0120 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
製管機損料 エア駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	1.0	日	45,500	45,500	FDB2003 0 省略
ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	1.0	日	19,100	19,100	FDB2002 0 省略
空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1))	1.0	日	1,760	1,760	FDB2004 建設機械損料表 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		22	#80 0 省略
計	50	m		308,800	
小計	1	m		6,176	

07-実施-下水-0001-当初

製管工
既設管径: φ1000mm以上 φ1500mm以下
φ1200mm
ダンビ工法積算資料R6年度版 I-30

VC20301 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
頁0-0036
施工 第0-0014号内訳表
50 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
製管機損料 エア駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	1.0	日	45,500	45,500	FDB2003 0 省略
ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	1.0	日	19,100	19,100	FDB2002 0 省略
空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1))	1.0	日	1,760	1,760	FDB2004 建設機械損料表 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンビ工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンビ工法積算 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		82	#80 0 省略
計	50	m		341,500	
小計	1	m		6,830	

07-実施-下水-0001-当初

製管工
既設管径: φ1000mm以上 φ1500mm以下
φ1350mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-30

VC20302 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
頁0-0037
施工 第0-0015号内訳表
40 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
製管機損料 エア駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	1.0	日	45,500	45,500	FDB2003 0 省略
ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	1.0	日	19,100	19,100	FDB2002 0 省略
空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1))	1.0	日	1,760	1,760	FDB2004 建設機械損料表 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		82	#80 0 省略
計	40	m		341,500	
小計	1	m		8,537	

07-実施-下水-0001-当初

端部緊張工
既設管径: φ 800mm以上 φ 2000mm以下
φ 800mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-34

VC2068

施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0016号内訳表
頁0-0038
1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	0.2	人	47,532	9,506	RR0119 0 省略
トンネル作業員	0.4	人	32,640	13,056	RR0120 0 省略
普通作業員	0.2	人	23,358	4,671	RR0102 0 省略
緊張リング 損料 φ 800mm用 注入口金物共 見積9,400円/式	1	式	9,400	9,400	FDB2008 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		7	#80 0 省略
小計	1	箇所		36,640	

07-実施-下水-0001-当初

端部緊張工
既設管径: φ 800mm以上 φ 2000mm以下
φ 900mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-34

VC2069

施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0017号内訳表
頁0-0039
1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	0.2	人	47,532	9,506	RR0119 0 省略
トンネル作業員	0.4	人	32,640	13,056	RR0120 0 省略
普通作業員	0.2	人	23,358	4,671	RR0102 0 省略
緊張リング 損料 φ 900mm用 注入口金物共 見積9,950円/式	1	式	9,950	9,950	FDB2009 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		7	#80 0 省略
小計	1	箇所		37,190	

07-実施-下水-0001-当初

端部緊張工
既設管径: φ 800mm以上 φ 2000mm以下
φ 1000mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-34

VC2070

施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0018号内訳表
1 箇所 当り
頁0-0040

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	0.2	人	47,532	9,506	RR0119 0 省略
トンネル作業員	0.4	人	32,640	13,056	RR0120 0 省略
普通作業員	0.2	人	23,358	4,671	RR0102 0 省略
緊張リング 損料 φ 1000mm用 注入口金物共 見積10,500円/式	1	式	10,500	10,500	FDB2010 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		7	#80 0 省略
小計	1	箇所		37,740	

07-実施-下水-0001-当初

端部緊張工
既設管径: φ 800mm以上 φ 2000mm以下
φ 1200mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-34

VC20612 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用 頁0-0041
施工 第0-0019号内訳表
1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	0.2	人	47,532	9,506	RR0119 0 省略
トンネル作業員	0.4	人	32,640	13,056	RR0120 0 省略
普通作業員	0.2	人	23,358	4,671	RR0102 0 省略
緊張リング 損料 φ 1200mm用 注入口金物共 見積11,600円/式	1	式	11,600	11,600	FDB2012 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		7	#80 0 省略
小計	1	箇所		38,840	

端部緊張工

既設管径: φ 800mm以上 φ 2000mm以下
φ 1350mm

ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-34

VC206135

施 工 内 訳 表

施工 第0-0020号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0042

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	0.2	人	47,532	9,506	RR0119 0 省略
トンネル作業員	0.4	人	32,640	13,056	RR0120 0 省略
普通作業員	0.2	人	23,358	4,671	RR0102 0 省略
緊張リング 損料 φ 1350mm用 注入口金物共 見積12,450円/式	1	式	12,450	12,450	FDB20135 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		7	#80 0 省略
小計	1	箇所		39,690	

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（管内注入方式）
 既設管径：φ800mm以上2000mm以下
 φ800mm
 ダンピ－工法積算資料R6年度版 I-37

VC30001 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
 施工 第0-0021号内訳表
 59 m 当り
 頁0-0043

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
充てん材 1 2号 DB2-1	3.09	m3	191,200	590,808	VC30101 施工 第0-0022号内訳表 ダンピ－工法積算 0 省略
充てん材 2 2号 DB2-2	1.11	m3	108,000	119,880	VC30102 施工 第0-0023号内訳表 ダンピ－工法積算 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
特殊作業員	2	人	28,152	56,304	RR0101 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	1.0	日	123,000	123,000	FDB3001 1 0 省略
注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度：0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	1.0	日	35,800	35,800	FDB3002 1 0 省略
注入ホース引込ウインチ損料 φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度：5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	1.0	日	763	763	FDB3003 1 0 省略
注入ホース損料 先端混合ノズル共	50	%	159,563	79,781	#01 ①～③の50% 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンピ－工法積算 0 省略

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（管内注入方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ800mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-37

VC30001 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0021号内訳表
59 m 当り
頁0-0044

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
トラック運転工 4t	1.0	日	17,050	17,050	VSK0302004 施工 第0-0025号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		576	#80 0 省略
計	59	m		1,341,000	
小計	1	m		22,728	

充てん材 1
2号 DB2-1

07年08月20日適用

頁0-0045

VC30101 施 工 内 訳 表

施工 第0-0022号内訳表

ダンペ-工法積算資料R6年度版 I-38

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入	0.8	t	26,000	20,800	TZJ2002006 0 省略
ダンペ-工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表 (別冊) P. 16	160.0	kg	190	30,400	FDB3004 0 省略
ダンペ-工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表 (別冊) P. 16	250.0	kg	560	140,000	FDB3005 0 省略
水 (無代)	580.0	kg		0	FDB3007 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	m3		191,200	

07-実施-下水-0001-当初

充てん材 2
2号 DB2-2

07年08月20日適用

頁0-0046

VC30102 施 工 内 訳 表

施工 第0-0023号内訳表

ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-38

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
セメント(普通ポルトランド) 25kg袋入	1.2	t	26,000	31,200	TZJ2002006 0 省略
ダンピ-工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	40.0	kg	1,920	76,800	FDB3006 0 省略
水(無代)	595.0	kg		0	FDB3007 0 省略
諸雑費(まるめ)	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	m3		108,000	

07-実施-下水-0001-当初

VC20701 施 工 内 訳 表

施工 第0-0024号内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	26	1	139.5	3,627	TZJ6702002 0 省略
運転手(一般)	1.0	人	24,786	24,786	RR0115 0 省略
散水車[トラック架装型] 3800L	6.0	時間	2,260	13,560	MMJ1108007 0 省略
諸雑費(まるめ)	1	式		7	#80 0 省略
小計	1	日		41,980	

トラック運転工
4t

07年08月20日適用

頁0-0048

施 工 内 訳 表

VSK0302004

施工 第0-0025号内訳表

ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-39

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	11	1	139.5	1,534	TZJ6702002 0 省略
運転手(一般)	0.5	人	24,786	12,393	RR0115 0 省略
トラック[普通型] 4~4.5t積	2.0	時間	1,560	3,120	MMJ0302004 0 省略
諸雑費(まるめ)	1	式		3	#80 0 省略
小計	1	日		17,050	

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（管内注入方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ900mm
ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-37

VC30002

施 工 内 訳 表

施工 第0-0026号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0049

53 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
充てん材 1 2号 DB2-1	3.15	m3	191,200	602,280	VC30101 施工 第0-0022号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
充てん材 2 2号 DB2-2	1.05	m3	108,000	113,400	VC30102 施工 第0-0023号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
特殊作業員	2	人	28,152	56,304	RR0101 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	1.0	日	123,000	123,000	FDB3001 1 0 省略
注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5~26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	1.0	日	35,800	35,800	FDB3002 1 0 省略
注入ホース引込ウインチ損料 φ3~5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5~20m/min 0.75kW 見積763円/日	1.0	日	763	763	FDB3003 1 0 省略
注入ホース損料 先端混合ノズル共	50	%	159,563	79,781	#01 ①~③の50% 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（管内注入方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ900mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-37

VC30002 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0026号内訳表
53 m 当り
頁0-0050

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
トラック運転工 4t	1.0	日	17,050	17,050	VSK0302004 施工 第0-0025号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		584	#80 0 省略
計	53	m		1,346,000	
小計	1	m		25,396	

充てん材注入工（管内注入方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ1000mm
ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-37

VC30003

施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0051

43 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
充てん材 1 2号 DB2-1	3.21	m3	191,200	613,752	VC30101 施工 第0-0022号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
充てん材 2 2号 DB2-2	0.99	m3	108,000	106,920	VC30102 施工 第0-0023号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	3	人	32,640	97,920	RR0120 0 省略
特殊作業員	2	人	28,152	56,304	RR0101 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	1.0	日	123,000	123,000	FDB3001 1 0 省略
注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5~26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	1.0	日	35,800	35,800	FDB3002 1 0 省略
注入ホース引込ウインチ損料 φ3~5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5~20m/min 0.75kW 見積763円/日	1.0	日	763	763	FDB3003 1 0 省略
注入ホース損料 先端混合ノズル共	50	%	159,563	79,781	#01 ①~③の50% 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（管内注入方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ1000mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-37

VC30003

施 工 内 訳 表

施工 第0-0027号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0052

43 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
トラック運転工 4t	1.0	日	17,050	17,050	VSK0302004 施工 第0-0025号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		592	#80 0 省略
計	43	m		1,351,000	
小計	1	m		31,418	

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（ホース牽引方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ1200mm
ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-37

VC30015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0028号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0053

43 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
充てん材 1 2号 DB2-1	1.70	m3	191,200	325,040	VC30101 施工 第0-0022号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
充てん材 2 2号 DB2-2	2.50	m3	108,000	270,000	VC30102 施工 第0-0023号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	2	人	32,640	65,280	RR0120 0 省略
特殊作業員	2	人	28,152	56,304	RR0101 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	1.0	日	123,000	123,000	FDB3001 1 0 省略
注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5~26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	1.0	日	35,800	35,800	FDB3002 1 0 省略
注入ホース引込ウインチ損料 φ3~5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5~20m/min 0.75kW 見積763円/日	1.0	日	763	763	FDB3003 1 0 省略
注入ホース損料 先端混合ノズル共	50	%	159,563	79,781	#01 ①~③の50% 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（ホース牽引方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ1200mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-37

VC30015

施 工 内 訳 表

施工 第0-0028号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0054

43 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
トラック運転工 4t	1.0	日	17,050	17,050	VSK0302004 施工 第0-0025号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		864	#80 0 省略
計	43	m		1,193,000	
小計	1	m		27,744	

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（ホース牽引方式）
 既設管径：φ800mm以上2000mm以下
 φ1350mm
 ダンパー工法積算資料R6年度版 I-37

VC30016

施 工 内 訳 表

施工 第0-0029号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0055

38 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
充てん材 1 2号 DB2-1	1.76	m3	191,200	336,512	VC30101 施工 第0-0022号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
充てん材 2 2号 DB2-2	2.44	m3	108,000	263,520	VC30102 施工 第0-0023号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	2	人	32,640	65,280	RR0120 0 省略
特殊作業員	2	人	28,152	56,304	RR0101 0 省略
普通作業員	2	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	1.0	日	123,000	123,000	FDB3001 1 0 省略
注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	1.0	日	35,800	35,800	FDB3002 1 0 省略
注入ホース引込ウインチ損料 φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	1.0	日	763	763	FDB3003 1 0 省略
注入ホース損料 先端混合ノズル共	50	%	159,563	79,781	#01 ①～③の50% 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略

07-実施-下水-0001-当初

充てん材注入工（ホース牽引方式）
既設管径：φ800mm以上2000mm以下
φ1350mm
ダンパー工法積算資料R6年度版 I-37

VC30016

施 工 内 訳 表

施工 第0-0029号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0056

38 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
クレーン付トラック運転工 4t 2.9t吊	1.0	日	44,310	44,310	VSK0302013 施工 第0-0010号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
トラック運転工 4t	1.0	日	17,050	17,050	VSK0302004 施工 第0-0025号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		872	#80 0 省略
計	38	m		1,198,000	
小計	1	m		31,526	

07-実施-下水-0001-当初

充てん材スッパ-工

07年08月20日適用

頁0-0057

φ800mm

VC3021

施 工 内 訳 表

施工 第0-0030号内訳表

ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-39

1

箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
普通作業員	0.11	人	23,358	2,569	RR0102 0 省略
急結モルタル工(配合1:2)	0.003	m3	351,900	1,055	VC30201 施工 第0-0031号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	箇所		3,624	

VC30201 施 工 内 訳 表

施工 第0-0031号内訳表

バンパー工法積算資料R6年度版 I-40

1 m3 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水セメント	620.0	kg	515	319,300	TZJ2005001 0 省略
コンクリート用骨材 砂(洗い) 荒目	0.48	m3	4,600	2,208	TZJ2104001 0 省略
水(無代)	310.0	kg		0	FDB3007 0 省略
普通作業員	1.3	人	23,358	30,365	RR0102 0 省略
諸雑費(まるめ)	1	式		27	#80 0 省略
小計	1	m3		351,900	

充てん材ストップ工

07年08月20日適用

頁0-0059

φ900mm
ダンピ工法積算資料R6年度版 I-39

VC3022

施 工 内 訳 表

施工 第0-0032号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
普通作業員	0.15	人	23,358	3,503	RR0102 0 省略
急結モルタル工(配合1:2)	0.004	m3	351,900	1,407	VC30201 施工 第0-0031号内訳表 ダンピ工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	箇所		4,910	

充てん材スッパ-工

07年08月20日適用

頁0-0060

φ1000mm
ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-39

VC3023

施 工 内 訳 表

施工 第0-0033号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
普通作業員	0.19	人	23,358	4,438	RR0102 0 省略
急結モルタル工(配合1:2)	0.005	m3	351,900	1,759	VC30201 施工 第0-0031号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	箇所		6,197	

充てん材ストップ工

07年08月20日適用

頁0-0061

φ1200mm、φ1350mm
ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-39

VC302

施 工 内 訳 表

施工 第0-0034号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
普通作業員	0.15	人	23,358	3,503	RR0102 0 省略
急結モルタル工(配合1:2)	0.004	m3	351,900	1,407	VC30201 施工 第0-0031号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	箇所		4,910	

管内注入口工
既設管径：φ 800mm以上900mm以下

トンネル工法積算資料R6年度版 I-40

VC303 施 工 内 訳 表

施工 第0-0035号内訳表
30 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 1 0 省略
トンネル作業員	1.0	人	32,640	32,640	RR0120 1 0 省略
管内注入口プラグ φ 36 見積1,500円/個	30	個	1,500	45,000	FDB3008 0 省略
諸雑費（率+まるめ） 穿孔機・工具等	10	%	80,172	7,928	#71 0 省略
計	30	箇所		133,100	
小計	1	箇所		4,436	

管内注入口工
既設管径：φ1000mm以上1200mm以下

07年08月20日適用
頁0-0063

トンネル工法積算資料R6年度版 I-40

VC3031 施 工 内 訳 表

施工 第0-0036号内訳表

35 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 1 0 省略
トンネル作業員	1.0	人	32,640	32,640	RR0120 1 0 省略
管内注入口プラグ φ36 見積1,500円/個	35	個	1,500	52,500	FDB3008 0 省略
諸雑費（率+まるめ） 穿孔機・工具等	10	%	80,172	7,928	#71 0 省略
計	35	箇所		140,600	
小計	1	箇所		4,017	

管口仕上工（本管）
φ 800mm

施 工 内 訳 表

ダンビ工法積算資料R6年度版 I-41

VC401

施工 第0-0037号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
管口処理工	1.7	リットル	6,266	10,652	VC40101 施工 第0-0038号内訳表
諸雑費（まるめ）	1	式		8	ダンビ工法積算 0 省略 #80 0 省略
小計	1	箇所		10,660	
01=1.7 管口仕上げ材量（リットル）					

VC40101 施 工 内 訳 表

施工 第0-0038号内訳表

パンプ工法積算資料R6年度版 I-41

5 冊 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	6.0	リットル	529	3,174	FDB401 0 省略
特殊作業員	1.0	人	28,152	28,152	RR0101 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		4	#80 0 省略
計	5	リットル		31,330	
小計	1	リットル		6,266	

管口仕上工（本管）
φ 900mm

ダンビ工法積算資料R6年度版 I-41

VC401 施 工 内 訳 表

施工 第0-0039号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
管口処理工	1.9	リットル	6,266	11,905	VC40101 施工 第0-0038号内訳表
諸雑費（まるめ）	1	式		5	ダンビ工法積算 0 省略 #80 0 省略
小計	1	箇所		11,910	
01=1.9 管口仕上げ材量（リットル）					

管口仕上工（本管）
φ 1000mm

07年08月20日適用
頁0-0067

施 工 内 訳 表

ダンビ工法積算資料R6年度版 I-41

VC401 施工 第0-0040号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
管口処理工	2.3	リットル	6,266	14,411	VC40101 施工 第0-0038号内訳表
諸雑費（まるめ）	1	式		9	ダンビ工法積算 0 省略 #80 0 省略
小計	1	箇所		14,420	
01=2.3 管口仕上げ材量（リットル）					

管口仕上工（本管）
φ1200

ダンビ工法積算資料R6年度版 I-41

VC401 施 工 内 訳 表

施工 第0-0041号内訳表
1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
管口処理工	1.4	リットル	6,266	8,772	VC40101 施工 第0-0038号内訳表
諸雑費（まるめ）	1	式		0	ダンビ工法積算 0 省略 #80 0 省略
小計	1	箇所		8,772	
01=1.4 管口仕上げ材量（リットル）					

管口仕上工（本管）
φ1350

施 工 内 訳 表

ダンビ工法積算資料R6年度版 I-41

VC401 施工 第0-0042号内訳表

1 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
管口処理工	1.6	リットル	6,266	10,025	VC40101 施工 第0-0038号内訳表
諸雑費（まるめ）	1	式		5	ダンビ工法積算 0 省略 #80 0 省略
小計	1	箇所		10,030	
01=1.6 管口仕上げ材量（リットル）					

管口仕上工（取付管）
取付管径 φ 200mm以下

施 工 内 訳 表

ダンパー工法積算資料R6年度版 I-51

VC101 施工 第0-0043号内訳表

5 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
エポキシコーキング材 見積3,696円/㎡	2.0	㎡	3,696	7,392	FDB4001 0 省略
特殊作業員	3.0	人	28,152	84,456	RR0101 1 0 省略
諸雑費（率+まるめ）	10	%	84,456	8,352	#71 0 省略
計	5	箇所		100,200	
小計	1	箇所		20,040	

管口仕上工（取付管）
取付管径 φ 300mm

VC1011 施 工 内 訳 表

施工 第0-0044号内訳表

見積歩掛 3.6 箇所 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
エポキシコーキング材	2.0	リットル	3,696	7,392	FDB4001 0 省略
見積3,696円/リットル 特殊作業員	3.0	人	28,152	84,456	RR0101 1 0 省略
諸雑費（率+まるめ）	10	%	84,456	8,352	#71 労務費の10% 0 省略
計	3.6	箇所		100,200	
小計	1	箇所		27,833	

本管止水工（Y字管工法）
本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 800mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004001 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0045号内訳表
15 m 当り
頁0-0072

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	1,104	リットル	220	242,880	FK4002 1 0 省略
止水セメント	78.5	kg	515	40,427	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	242,880	24,288	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		5	#80 0 省略
計	15	m		657,400	
小計	1	m		43,826	

止水工 (Y字管工法)

07年08月20日適用

頁0-0073

下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VK0041

施 工 内 訳 表

施工 第0-0046号内訳表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
特殊作業員	1.00	人	28,152	28,152	RR0101 0 省略
普通作業員	2.00	人	23,358	46,716	RR0102 0 省略
はつり工	1.00	人	30,192	30,192	RR0137 0 省略
左官	1.00	人	30,294	30,294	RR0135 0 省略
補修プラント車運転工 100kW 3t 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P129	1.00	日	151,700	151,700	VK4111 施工 第0-0047号内訳表 0 省略
給水車運転工 132kW 4t 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P114	1.00	日	57,720	57,720	VK1026 施工 第0-0048号内訳表 0 省略
トラック運転工 98kW 2t 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P108	1.00	日	4,562	4,562	VK4006 施工 第0-0049号内訳表 0 省略
電動ハンマドリル 穴あけ能力 φ38~40mm	1.00	日	416	416	MMJ2083002 0 省略
諸雑費 (まるめ)	1	式		48	#80 0 省略
小計	1	日		349,800	

07-実施-下水-0001-当初

補修プラント車運転工

100kW 3t

下水道施設維持管理積算要領2020年版 P129

VK4111

施 工 内 訳 表

施工 第0-0047号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0074

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	25.80	1	139.5	3,599	TZJ6702002 0 省略
土木一般世話役	1	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
特殊作業員	2	人	28,152	56,304	RR0101 0 省略
普通作業員	1	人	23,358	23,358	RR0102 0 省略
補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	6	時間	6,640	39,840	F2025012 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		39	#80 0 省略
小計	1	日		151,700	

07-実施-下水-0001-当初

給水車運転工

132kW 4t

下水道施設維持管理積算要領2020年版 P114

VK1026

施 工 内 訳 表

施工 第0-0048号内訳表

07年08月20日適用

頁0-0075

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	34.8	l	139.5	4,854	TZJ6702002 0 省略
運転手(一般)	1	人	24,786	24,786	RR0115 0 省略
給水車損料 132kW 4t 単価・歩掛算出明細書参照	6	時間	4,680	28,080	F2024006 0 省略
諸雑費(まるめ)	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	日		57,720	

07-実施-下水-0001-当初

トラック運転工

98kW 2t

下水道施設維持管理積算要領2020年版 P108

VK4006

施 工 内 訳 表

07年08月20日適用

頁0-0076

施工 第0-0049号内訳表

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軽油	12.60	l	139.5	1,757	TZJ6702002 0 省略
トラック[普通型] 2t積	3	時間	935	2,805	MMJ0302002 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	日		4,562	

07-実施-下水-0001-当初

本管止水工（Y字管工法）
本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 900mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004002 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0050号内訳表
15 m 当り
頁0-0077

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	1,064	リットル	220	234,080	FK4002 1 0 省略
止水セメント	78.5	kg	515	40,427	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	234,080	23,408	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		85	#80 0 省略
計	15	m		647,800	
小計	1	m		43,186	

本管止水工（Y字管工法）
本管径800mm～1350mm 既設管径φ1000mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004003 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0051号内訳表
15 m 当り
頁0-0078

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	1,047	リットル	220	230,340	FK4002 1 0 省略
止水セメント	78.5	kg	515	40,427	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	230,340	23,034	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		99	#80 0 省略
計	15	m		643,700	
小計	1	m		42,913	

本管止水工（Y字管工法）
本管径800mm～1350mm 既設管径φ1200mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004005 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0052号内訳表
頁0-0079
15 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	1,008	リットル	220	221,760	FK4002 1 0 省略
止水セメント	78.5	kg	515	40,427	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	221,760	22,176	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		37	#80 0 省略
計	15	m		634,200	
小計	1	m		42,280	

本管止水工（Y字管工法）
本管径800mm～1350mm 既設管径 φ 1350mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004006 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
頁0-0080
施工 第0-0053号内訳表
15 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	981	リットル	220	215,820	FK4002 1 0 省略
止水セメント	78.5	kg	515	40,427	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	215,820	21,582	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		71	#80 0 省略
計	15	m		627,700	
小計	1	m		41,846	

取付管口止水工（Y字管工法）
管口部 取付管径150mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004011 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0054号内訳表
18 m 当り
頁0-0081

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/ℓ	1,436	リットル	220	315,920	FK4002 1 0 省略
止水セメント	56.5	kg	515	29,097	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	315,920	31,592	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		91	#80 0 省略
計	18	m		726,500	
小計	1	m		40,361	

取付管口止水工（Y字管工法）
管口部 取付管径200mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004012 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0055号内訳表
18 m 当り
頁0-0082

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/ℓ	1,186	リットル	220	260,920	FK4002 1 0 省略
止水セメント	56.5	kg	515	29,097	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	260,920	26,092	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		91	#80 0 省略
計	18	m		666,000	
小計	1	m		37,000	

取付管口止水工（Y字管工法）
管口部 取付管径300mm
下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135

VKD004013 施 工 内 訳 表

07年08月20日適用
施工 第0-0056号内訳表
18 m 当り
頁0-0083

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
止水工（Y字管工法） 下水道施設維持管理積算要領2020年版 P135	1	日	349,800	349,800	VK0041 施工 第0-0046号内訳表 0 省略
止水材（注入材） 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	938	リットル	220	206,360	FK4002 1 0 省略
止水セメント	56.5	kg	515	29,097	TZJ2005001 0 省略
消耗品	10	%	206,360	20,636	#01 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		7	#80 0 省略
計	18	m		605,900	
小計	1	m		33,661	

VC501

施 工 内 訳 表

施工 第0-0057号内訳表

ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-42

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
軸流ファン[軸流式・定風量型] 50/60m3/min	2.0	日	140	280	MMJ1204001 1 0 省略
発動発電機運転工 3kVA	2.0	日	2,510	5,020	VC50101 1 施工 第0-0058号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
諸雑費（率+まるめ） ガス検知器等	12	%	5,300	636	#71 0 省略
小計	1	日		5,936	

発動発電機運転工
3kVA

07年08月20日適用

頁0-0085

VC50101 施 工 内 訳 表

施工 第0-0058号内訳表

バンビ-工法積算資料R6年度版 I-42

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ガソリン レギュラー	12	l	149.5	1,794	TZJ6704001 0 省略
発動発電機[ガソリンエンジン駆動] 3KVA	1.2	日	597	716	TLC1110002 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	日		2,510	

07-実施-下水-0001-当初

SWB010211 施 工 内 訳 表

施工 第0-0059号内訳表

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
交通誘導警備員A	1.000	人	18,666	18,666	RR0803 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式		4	#80 0 省略
小計	1	人日		18,670	

SWB010212 施 工 内 訳 表

施工 第0-0060号内訳表

1 人日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
交通誘導警備員B	1.000	人	16,626	16,626	RR0804 1 0 省略
諸雑費(まるめ)	1.00	式		4	#80 0 省略
小計	1	人日		16,630	

既設管洗浄工
既設管径: φ 800mm以上 φ 900mm以下

07年08月20日適用
頁0-0088

ダンピ-工法積算資料R6年度版 I-35

VC207 施 工 内 訳 表

施工 第0-0061号内訳表
150 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1.0	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	1.0	人	32,640	32,640	RR0120 0 省略
普通作業員	1.0	人	23,358	23,358	RR0102 0 省略
高压洗浄機[工事用・モ-タ-駆動] 吐出量30.8ℓ/min 圧力7.8MPa 運転日当たり換算値(無積雪地(c1))	1.0	日	1,960	1,960	FDB2006 建設機械損料表 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンピ-工法積算 0 省略
洗浄水（無代）	5.0	m3		0	FDB2007 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		50	#80 0 省略
計	150	m		186,100	
小計	1	m		1,240	

07-実施-下水-0001-当初

既設管洗浄工
既設管径: φ1000mm以上 φ1350mm以下

07年08月20日適用
頁0-0089

ダンパー工法積算資料R6年度版 I-35

VC2071 施 工 内 訳 表

施工 第0-0062号内訳表
200 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
土木一般世話役	1.0	人	28,560	28,560	RR0125 0 省略
トンネル特殊工	1.0	人	47,532	47,532	RR0119 0 省略
トンネル作業員	1.0	人	32,640	32,640	RR0120 0 省略
普通作業員	1.0	人	23,358	23,358	RR0102 0 省略
高压洗浄機[工事用・モータ駆動] 吐出量30.8ℓ/min 圧力7.8MPa 運転日当たり換算値(無積雪地(c1))	1.0	日	1,960	1,960	FDB2006 建設機械損料表 0 省略
発動発電機運転工	1.0	日	10,020	10,020	VSK1510030 施工 第0-0009号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
給水車運転工	1.0	日	41,980	41,980	VC20701 施工 第0-0024号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
洗浄水（無代）	5.0	m3		0	FDB2007 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		50	#80 0 省略
計	200	m		186,100	
小計	1	m		930	

既設管内調査工
既設管径：φ800mm以上1500mm未満

07年08月20日適用
頁0-0090

ダンパー工法積算資料R6年度版 I-48

VC801 施 工 内 訳 表

施工 第0-0063号内訳表
500 m 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
測量技師 管路調査技師	1.0	人	52,300	52,300	RR0603 0 省略
測量技師補 管路調査助手	1.0	人	41,100	41,100	RR0604 0 省略
普通作業員 管路調査作業員	3.0	人	23,358	70,074	RR0102 0 省略
ライトバン運転工 1500cc	1.0	日	3,164	3,164	VSK2022001 施工 第0-0064号内訳表 ダンパー工法積算 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		62	#80 0 省略
計	500	m		166,700	
小計	1	m		333	

ライトバン運転工
1500cc

07年08月20日適用

頁0-0091

VSK2022001 施 工 内 訳 表

施工 第0-0064号内訳表

バンビ-工法積算資料R6年度版 I-48

1 日 当り

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備考・雑材料区分・管理費区分
ガソリン レギュラー	8.1	l	149.5	1,210	TZ304010050 0 省略
ライトバン[ガソリンエンジン・二輪駆動] 乗車定員5名 排気量1.5L	3.6	時間	543	1,954	MMJ2022001 0 省略
諸雑費（まるめ）	1	式		0	#80 0 省略
小計	1	日		3,164	

07-実施-下水-0001-当初

登録単価一覧表

頁0-0092

コード	名称・規格1・規格2	単位	単価 世代(0. 4. 8)	単価 世代(1. 5. 9)	単価 世代(2. 6)	単価 世代(3. 7)	特殊集計 集計区分
F00000001	*****ダンパー工法*****						571
FDB1001	ダンパー工法 ストリップ S形 幅255mm 厚12.5mm 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	m	8,390				571
FDB1002	ダンパー工法 SFジョイナー S形 幅35mm 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	m	1,930				571
FDB1003	頂部スパーサー M型 厚2.3mm 幅590×長1200mm 見積15,500円/m	m	15,500				571
FC201	鉄筋加工費 見積150円/kg	kg	150				571
FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100				571
FDB2003	製管機損料 エア駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	日	45,500				571
FDB2004	空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクュ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1))	日	1,760				571
FDB2008	緊張リンク損料 φ800mm用 注入口金物共 見積9,400円/式	式	9,400				571
FDB2009	緊張リンク損料 φ900mm用 注入口金物共 見積9,950円/式	式	9,950				571
FDB2010	緊張リンク損料 φ1000mm用 注入口金物共 見積10,500円/式	式	10,500				571
FDB2012	緊張リンク損料 φ1200mm用 注入口金物共 見積11,600円/式	式	11,600				571

07-実施-下水-0001-当初

登録単価一覧表

頁0-0093

コード	名称・規格1・規格2	単位	単価 世代 (0. 4. 8)	単価 世代 (1. 5. 9)	単価 世代 (2. 6)	単価 世代 (3. 7)	特殊集計 集計区分
FDB20135	緊張リグ 損料 φ1350mm用 注入口金物共 見積12,450円/式	式	12,450				571
FDB2006	高圧洗浄機[工事用・モータ駆動] 吐出量30.8ℓ/min 圧力7.8MPa 運転日当たり換算値(無積雪地(c1))	日	1,960				571
FDB2007	洗浄水 (無代)	m3	0				571
FDB3001	充てん材注入フランド損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	日	123,000				571
FDB3002	注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5~26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	日	35,800				571
FDB3003	注入ホース引込ワイヤ損料 φ3~5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5~20m/min 0.75kW 見積763円/日	日	763				571
FDB3004	タンビ工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	kg	190				571
FDB3005	タンビ工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	kg	560				571
FDB3006	タンビ工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	kg	1,920				571
FDB3007	水 (無代)	kg	0				571
FDB3008	管内注入口プラグ φ36 見積1,500円/個	個	1,500				571
FDB401	管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	㎡	529				571

07-実施-下水-0001-当初

登録単価一覧表

頁0-0094

[illegible]

07-实施-下水-0001-当初

単価入力データ一覧表①

頁0-0095

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
YG000000004	ストリップ管		FDB1001	ダンパー工法 ストリップ S形 幅255mm 厚12.5mm 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	m	8,390
YG000000004	ストリップ管		FDB1002	ダンパー工法 SFジョイナー S形 幅35mm 新潟市設計単価表 (別冊) P.16	m	1,930
VC201	スパー取付工	第0-0001号	FDB1003	頂部スパー M型 厚2.3mm 幅590×長1200mm 見積15,500円/m	m	15,500
VC201T	補強鉄筋設置工 既設管径φ800mm	第0-0002号	FC201	鉄筋加工費 見積150円/kg	kg	150
VC202T	補強鉄筋設置工 既設管径φ900mm	第0-0004号	FC201	鉄筋加工費 見積150円/kg	kg	150
VC203T	補強鉄筋設置工 既設管径φ1000mm	第0-0006号	FC201	鉄筋加工費 見積150円/kg	kg	150
VC2020	端部製管工 (人力)	第0-0008号	FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100
VC20201	端部製管工 (人力)	第0-0011号	FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100
VC20202	端部製管工 (人力)	第0-0012号	FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100

単価入力データ一覧表①

頁0-0096

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC2030	製管工	第0-0013号	FDB2003	製管機損料 エア-駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	日	45,500
VC2030	製管工	第0-0013号	FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100
VC2030	製管工	第0-0013号	FDB2004	空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクェ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1)) 建設機械損料表	日	1,760
VC20301	製管工	第0-0014号	FDB2003	製管機損料 エア-駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	日	45,500
VC20301	製管工	第0-0014号	FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100
VC20301	製管工	第0-0014号	FDB2004	空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクェ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1)) 建設機械損料表	日	1,760
VC20302	製管工	第0-0015号	FDB2003	製管機損料 エア-駆動 円形管用 φ1350mm以下 見積45,500円/日	日	45,500
VC20302	製管工	第0-0015号	FDB2002	ストリップフィーダー損料 縦型回転方式 見積19,100円/日	日	19,100
VC20302	製管工	第0-0015号	FDB2004	空気圧縮機 吐出量1.4m3/min吐出圧力0.7MPa 可搬式・エンジン駆動・スクェ型・排出ガス対策型(第1次基準値)運転日当り換算値(無積雪地(c1)) 建設機械損料表	日	1,760

単価入力データ一覧表①

頁0-0097

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC2068	端部緊張工	第0-0016号	FDB2008	緊張リクゝ損料 φ 800mm用 注入口金物共 見積9,400円/式	式	9,400
VC2069	端部緊張工	第0-0017号	FDB2009	緊張リクゝ損料 φ 900mm用 注入口金物共 見積9,950円/式	式	9,950
VC2070	端部緊張工	第0-0018号	FDB2010	緊張リクゝ損料 φ 1000mm用 注入口金物共 見積10,500円/式	式	10,500
VC20612	端部緊張工	第0-0019号	FDB2012	緊張リクゝ損料 φ 1200mm用 注入口金物共 見積11,600円/式	式	11,600
VC206135	端部緊張工	第0-0020号	FDB20135	緊張リクゝ損料 φ 1350mm用 注入口金物共 見積12,450円/式	式	12,450
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3004	ダンパー工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	190
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3005	ダンパー工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	560
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3006	ダンパー工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	1,920

単価入力データ一覧表①

頁0-0098

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3001	充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	日	123,000
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3002	注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	日	35,800
VC30001	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0021号	FDB3003	注入ホース引込ワイヤー損料φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	日	763
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3004	ガンビール工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	190
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3005	ガンビール工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	560
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3006	ガンビール工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	1,920
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3007	水（無代）	kg	0

単 価 入 力 デ ー タ 一 覧 表 ①

頁0-0099

上 位 コード	上 位 名 称	第 番 号	単 価 コード	単 価 名 称 規 格 1,規 格 2,摘 要 名 称	単 位	金 額
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3001	充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	日	123,000
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3002	注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	日	35,800
VC30002	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0026号	FDB3003	注入ホース引込ライン損料 φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	日	763
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3004	ダンパー工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	190
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3005	ダンパー工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	560
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3006	ダンパー工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	1,920
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3001	充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	日	123,000

単価入力データ一覧表①

頁0-0100

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3002	注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	日	35,800
VC30003	充てん材注入工（管内注入方式）	第0-0027号	FDB3003	注入ホース引込ワイヤ損料φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	日	763
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3004	ダンパー工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	190
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3005	ダンパー工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	560
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3006	ダンパー工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	1,920
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3001	充てん材注入プラント損料① 高速ミキサー・ポンプ・注入口・給水ポンプ 見積123,000円/日	日	123,000
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3002	注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	日	35,800

単価入力データ一覧表①

頁0-0101

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC30015	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0028号	FDB3003	注入ホース引込ワイヤ損料φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	日	763
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3004	ガンビール工法 混和剤 DB2 混和剤 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	190
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3005	ガンビール工法 硬化材 DB2 硬化材 2号充てん材1 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	560
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3006	ガンビール工法 添加剤 DB2 添加剤 2号充てん材2 新潟市設計単価表（別冊）P.16	kg	1,920
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3001	充てん材注入プラント損料① 高速ミサー・アジテーター・注入ポンプ・給水ポンプ 見積123,000円/日	日	123,000
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3002	注入ホース巻取り機損料 3/4B×2本×120m巻② 巻取速度:0.5～26m/min 1.5kW 見積35,800円/日	日	35,800
VC30016	充てん材注入工（ホース牽引方式）	第0-0029号	FDB3003	注入ホース引込ワイヤ損料φ3～5 ワイヤ×120m巻③ 巻取速度:5～20m/min 0.75kW 見積763円/日	日	763

単価入力データ一覧表①

頁0-0102

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC3021	充てん材ストップ工	第0-0030号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC3022	充てん材ストップ工	第0-0032号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC3023	充てん材ストップ工	第0-0033号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC302	充てん材ストップ工	第0-0034号	FDB3007	水（無代）	kg	0
VC303	管内注入口工	第0-0035号	FDB3008	管内注入口プラグ φ36 見積1,500円/個	個	1,500
VC3031	管内注入口工	第0-0036号	FDB3008	管内注入口プラグ φ36 見積1,500円/個	個	1,500
VC401	管口仕上工（本管）	第0-0037号	FDB401	管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	㎡	529
VC401	管口仕上工（本管）	第0-0039号	FDB401	管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	㎡	529
VC401	管口仕上工（本管）	第0-0040号	FDB401	管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	㎡	529

単価入力データ一覧表①

頁0-0103

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VC401	管口仕上工 (本管)	第0-0041号	FDB401	管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	リットル	529
VC401	管口仕上工 (本管)	第0-0042号	FDB401	管口仕上げ材 耐酸性モルタル 見積529円/㎡	リットル	529
VC101	管口仕上工 (取付管)	第0-0043号	FDB4001	エポキシコーキング材 見積3,696円/㎡	リットル	3,696
VC1011	管口仕上工 (取付管)	第0-0044号	FDB4001	エポキシコーキング材 見積3,696円/㎡	リットル	3,696
VKD004001	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0045号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004001	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0045号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680
VKD004001	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0045号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004002	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0050号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004002	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0050号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680

単価入力データ一覧表①

頁0-0104

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VKD004002	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0050号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004003	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0051号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004003	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0051号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680
VKD004003	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0051号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004005	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0052号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004005	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0052号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680
VKD004005	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0052号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004006	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0053号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004006	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0053号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680

単価入力データ一覧表①

頁0-0105

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VKD004006	本管止水工 (Y字管工法)	第0-0053号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004011	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0054号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004011	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0054号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680
VKD004011	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0054号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004012	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0055号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004012	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0055号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680
VKD004012	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0055号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VKD004013	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0056号	F2025012	補修プラント車損料 100kw 3t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	6,640
VKD004013	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0056号	F2024006	給水車損料 132kw 4t 単価・歩掛算出明細書参照	時間	4,680

単価入力データ一覧表①

頁0-0106

上位 コード	上位名称	第番号	単価 コード	単価名称 規格 1,規格 2,摘要名称	単位	金額
VKD004013	取付管口止水工 (Y字管工法)	第0-0056号	FK4002	止水材 (注入材) 無機系懸濁液型材料 見積220円/㎡	リットル	220
VC207	既設管洗浄工	第0-0061号	FDB2006	高圧洗浄機[工事用・モータ駆動] 吐出量30.8ℓ/min 圧力7.8MPa 運転日当たり換算値(無積雪地(c1)) 建設機械損料表	日	1,960
VC207	既設管洗浄工	第0-0061号	FDB2007	洗浄水 (無代)	m3	0
VC2071	既設管洗浄工	第0-0062号	FDB2006	高圧洗浄機[工事用・モータ駆動] 吐出量30.8ℓ/min 圧力7.8MPa 運転日当たり換算値(無積雪地(c1)) 建設機械損料表	日	1,960
VC2071	既設管洗浄工	第0-0062号	FDB2007	洗浄水 (無代)	m3	0

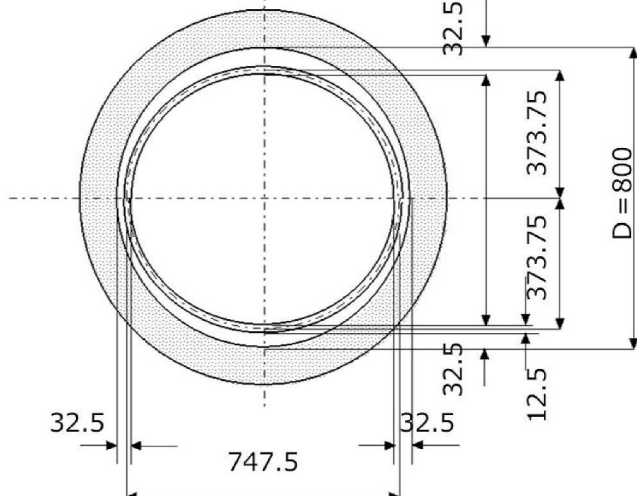
複合管数量集計表(補助)

名 称	規 格	修繕改築№125 (通番130)	修繕改築№134 (通番139)	修繕改築№138 (通番142)	修繕改築№122 (通番127)	修繕改築№123 (通番128)	修繕改築№124 (通番129)	設計数量	単 位	備 考
設計条件	既設断面 更生断面 路線延長 更生管延長	φ 800 φ 735 11.35 9.85 補強鉄筋	φ 900 φ 835 49.15 47.50 補強鉄筋	φ 1000 φ 929 10.40 8.60 補強鉄筋	φ 1200 縦径:1107.5mm 横径:1175.0mm 22.72 20.92 頂部スベーク	φ 1350 縦径:1257.5mm 横径:1325.0mm 45.95 44.15 頂部スベーク	φ 1350 縦径:1257.5mm 横径:1325.0mm 46.90 44.95 頂部スベーク	186.47 175.97	m m	
昼夜区分 誘導員配置人数		昼間施工 5人配置	昼間施工 5人配置	昼間施工 5人配置	昼間施工 5人配置	昼間施工 5人配置	昼間施工 5人配置			
管渠更生工(複合管)										
材料費										
更生材料(標準ストリップ)	S形	83.92	441.69	92.92	267.88	629.71	640.99	2157.11	m	
更生材料(SFジョイナー)	S形	83.92	441.69	92.92	267.88	629.71	640.99	2157.11	m	
製管工										
スベーク取付工	φ 1000以上1350以下 頂部スベーク-M型				20.92	44.15	44.95	110.02	m	日進量:48m/日
補強鉄筋工	SD295-D10 主筋:7.13kg/m 配力筋:5.60kg/m	9.85						9.85	m	日進量:10m/日
補強鉄筋工	SD295-D10 主筋:7.84kg/m 配力筋:5.60kg/m		47.50					47.50	m	日進量:10m/日
補強鉄筋工	SD345-D13 主筋:18.55kg/m 配力筋:6.72kg/m			8.60				8.60	m	日進量:10m/日
端部製管工	φ 800以上1000未満	9.85	1.50					11.35	m	日進量:18m/日
端部製管工	φ 1000以上1200以下			8.60	1.50			10.10	m	日進量:18m/日
端部製管工	φ 1350以上1500以下					1.50	1.50	3.00	m	日進量:14m/日
製管工(直線区間)	φ 800以上1000未満		46.00					46.00	m	日進量:50m/日
製管工(直線区間)	φ 1000以上1200以下				19.42			19.42	m	日進量:50m/日
製管工(直線区間)	φ 1350以上1500以下					42.65	43.45	86.10	m	日進量:40m/日
端部緊張工	φ 800	2						2	箇所	
端部緊張工	φ 900		2					2	箇所	
端部緊張工	φ 1000			2				2	箇所	
端部緊張工	φ 1200				2			2	箇所	
端部緊張工	φ 1350					2	2	4	箇所	
充てん材注入工										
充てん材注入工	充てん材2号 既設管径 φ 800(管内注入方式)	9.85						9.85	m	日進量:59m/日
充てん材注入工	充てん材2号 既設管径 φ 900(管内注入方式)		47.50					47.50	m	日進量:53m/日
充てん材注入工	充てん材2号 既設管径 φ 1000(管内注入方式)			8.60				8.60	m	日進量:43m/日
充てん材注入工	充てん材2号 既設管径 φ 1200(ホース牽引方式)				20.92			20.92	m	日進量:43m/日
充てん材注入工	充てん材2号 既設管径 φ 1350(ホース牽引方式)					44.15	44.95	89.10	m	日進量:38m/日
充てん材ストッパー工	1箇所当り急結モルタル量0.003m3	2						2	箇所	普通作業員0.11人
充てん材ストッパー工	1箇所当り急結モルタル量0.004m3		2					2	箇所	普通作業員0.15人
充てん材ストッパー工	1箇所当り急結モルタル量0.005m3			2				2	箇所	普通作業員0.19人
充てん材ストッパー工	1箇所当り急結モルタル量0.004m3(標準)				2	2	2	6	箇所	普通作業員0.15人
管内注入口工	φ 800以上900以下	9	38					47	箇所	日進量:30箇所/日
管内注入口工	φ 1000以上1200以下			7				7	箇所	日進量:35箇所/日
管口仕上工										
管口仕上工	管口仕上材 1.78/箇所	2						2	箇所	日進量:2.94箇所/日
管口仕上工	管口仕上材 1.92/箇所		2					2	箇所	日進量:2.63箇所/日
管口仕上工	管口仕上材 2.32/箇所			2				2	箇所	日進量:2.17箇所/日
管口仕上工	管口仕上材 1.42/箇所(標準)				2			2	箇所	日進量:3.57箇所/日
管口仕上工	管口仕上材 1.62/箇所(標準)					2	2	4	箇所	日進量:3.13箇所/日
取付管口仕上工	φ 200mm以下		14		1	3	2	20	箇所	日進量:5.0箇所/日
取付管口仕上工	φ 300mm	1		1		2	1	5	箇所	日進量:3.6箇所/日
止水工										
止水工	本管Y字管注入工 既設管径 φ 800	2.51						2.5	m	
止水工	本管Y字管注入工 既設管径 φ 900		2.83					2.8	m	
止水工	本管Y字管注入工 既設管径 φ 1000			3.14				3.1	m	
止水工	本管Y字管注入工 既設管径 φ 1200				3.77			3.8	m	
止水工	本管Y字管注入工 既設管径 φ 1350					4.24	4.24	8.5	m	
止水工	取付管管口注入工(φ 150)		0.94				0.47	1.4	m	
止水工	取付管管口注入工(φ 200)					0.63		0.6	m	
止水工	取付管管口注入工(φ 300)	0.94						0.9	m	
換気工										
換気設備工		3.5	12.0	3.5	2.5	5.5	5.0	32.0	日	
交通管理工										
交通誘導警備員A	配置人数1人(交代要員0.5人)							50.0	人日	1.5人×33.5日
交通誘導警備員B	配置人数3人(交代要員0.5人) ※合計 配置人数4人(交代要員1人)							117.0	人日	3.5人×33.5日
準備費										
前処理工										
既設管洗浄工										
既設管洗浄工	既設管径800～900	9.85	47.50					57.35	m	日進量:150m/日
既設管洗浄工	既設管径1000～1350			8.60	20.92	44.15	44.95	118.62	m	日進量:200m/日
既設管内調査工										
既設管内調査工	既設管径800以上1500未満	9.85	47.50	8.60	20.92	44.15	44.95	175.97	m	日進量:500m/日
換気工										
換気設備工		0.09	0.42	0.06	0.14	0.31	0.31	1.5	日	半日切り上げ

ダンビー工法数量計算書 No.125(130)

名 称	算 定 式	単位	数 量
管きょ更生工事			
既設管口径		mm	800
路線延長		m	11.35
更生延長		m	9.85
①更生延長	(直線・曲線部) L = 9.850	m	9.85
巻立延長			
①巻立延長	(直線・曲線部) スパン数 L = 9.850 + 0.510 × 1 = 10.360 m	m	10.36
(1) 標準ストリップ管		m	9.85
	標準ストリップ	m	83.92
	SFジョイナー	m	83.92
(2) 製管工		m	9.85
	鉄筋補強工	m	9.85
	端部製管工	m	9.85
	製管工(人力製管)	m	
	端部緊張工	箇所	2.00
	既設管洗浄工	m	9.85
(3) 充てん材注入工		m	9.85
	充てん材注入工	m	9.85
	充てん材ストッパー工	箇所	2.00
	管内注入口工	箇所	9.00
(4) 管口仕上げ工		箇所	2.00
(5) 換気工		日	3.50
(6) 取付管口仕上工	φ300	箇所	1.00

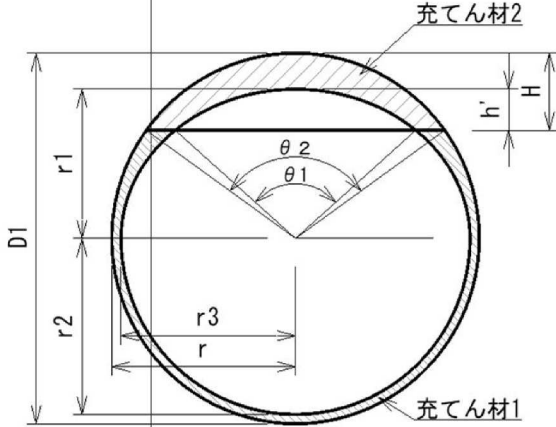
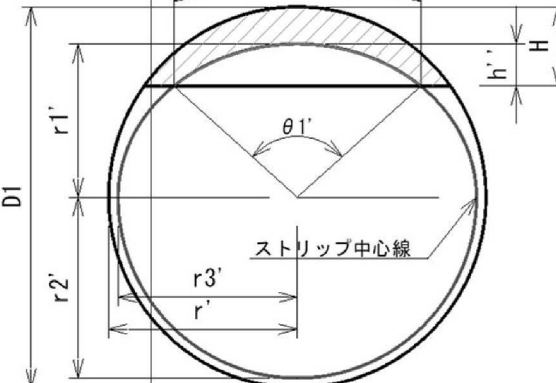
ダンビー工法数量計算書 No.125(130)

名 称	算 定 式	単位	数 量
標準ストリップ管			
(1) 標準ストリップ	<p>下図、更生断面図より算定</p>  <p>既設管内径 D = 800 mm = 0.800 m</p> <p>ストリップ種類 : S形 ストリップ容積 0.00111 m³/m</p> <p>ストリップ厚 t = 12.5 mm = 0.0125 m</p> <p>a : 373.75 mm = 0.3738 m</p> <p>b1 : 373.75 mm = 0.3738 m</p> <p>b2 : 373.75 mm = 0.3738 m</p> <p>ストリップ幅 255 mm ストリップ+ジョイナー幅 290 mm</p> <p>ストリップ円周長の算定（上部半断面を楕円、下部半断面を円として算定）</p> <p>上半楕円周長</p> $= \pi \times \left(\frac{a^2 + b_1^2}{2} \right)^{0.5} = 1.1742 \text{ m}$ <p>下半円周長</p> $= \pi \times \left(\frac{a^2 + b_2^2}{2} \right)^{0.5} = 1.1742 \text{ m}$ <p>周長</p> $= 1.1742 + 1.1742 = 2.348 \text{ m}$ <p>製管 1 m 当りのストリップ使用量</p> $L_1 = \left(\frac{1000}{290} \right) \times 2.348 = 8.1 \text{ m}$ <p>1 スパン当りのストリップ使用量</p> $= L_1 \times (1 \text{ スパン巻立延長})$ <p>(直線・曲線部) = 8.1 × 10.360 = 83.92 m</p> <p>(急曲線部) = 8.1 × = m</p>		
(2) SFジョイナー	<p>S形 -SFジョイナー</p> <p>1 スパン当りのジョイナー使用量 = ストリップ使用量</p> <p>(直線・曲線部) = 83.92 m</p> <p>(急曲線部) = m</p>	m	83.92

ダンビー工法数量計算書 No.125(130)

名 称	算 定 式	単位	数 量
製管工			
(1) 補強鉄筋工	$L = 9.85 \text{ m}$ 1日当り取付延長 10 m/日	m	9.85
(2) 端部製管工	$L = 9.85 \quad \text{※直線区間10m未満}$	m	9.85
(人力製管)	1日当り製管延長 18 m/日		
(3) 製管工 直線区間 (人力製管)	$1 \text{ 日当り製管延長} \quad \text{m/日}$	m	
(4) 端部緊張工	$N = 2 \quad \text{箇所}$	箇所	2.00
(5) 既設管洗浄工	$L = \text{更生延長} = 9.85 \text{ m}$ 1日当り既設管洗浄工延長 150.00 m	m	9.85
充てん材注入工			
(1) 充てん材注入工	$L = \text{更生延長} = 9.85 \text{ m}$	m	9.85
①充てん材の算定	既設管内空面積 「積算資料 I -13参照」 $= A1 = \frac{\pi D^2}{4} = 0.503 \text{ m}^2$ 上半楕円内空面積 $= A2 = \frac{\{n (a-t/2)(b1-t/2)\}}{2} = 0.2121 \text{ m}^2$ 下半円内空面積 $= A3 = \frac{\{n (a-t/2)(b2-t/2)\}}{2} = 0.2121 \text{ m}^2$ 内空面積 計 0.424 m ² 1 m当り充てん材注入量 (q) $= A1 - (A2 + A3) - \text{ストリップ管容量} - \text{鋼材容量}$ $= 0.503 - (0.2121 + 0.2121) - 8.1 \times 0.00111 \text{ *ストリップ管容量(m3/m)}$ $= 0.068 \text{ m}^3/\text{m}$ 充てん材注入量 $= 9.85 \times 0.068 = 0.67 \text{ m}^3$	m ³	0.67

ダンビー工法数量計算書 No.125(130)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
②充てん材2の算定	<p>管頂部は、主材のみの充てん材（充てん材2）を注入する。</p> <p>「積算資料 I -13参照」</p>  <p>既設管内径 D1 800 mm</p> <p>既設管半径 r 400 mm</p> <p>楕円半径 r1 367.50 mm</p> <p>楕円半径 r2 367.50 mm</p> <p>楕円半径 r3 367.50 mm</p> <p>頂部内角 更生管 $\theta 1$ 86.6 °</p> <p>頂部内角 充てん材 $\theta 2$ 96.1 °</p> <p>充てん材2 高さ H 132.50 mm</p> <p>充てん切替位置高 h' 100.00 mm</p>  <p>既設管内径 D1 800 mm</p> <p>既設管半径 r 400 mm</p> <p>楕円半径 r1' 373.75 mm</p> <p>楕円半径 r2' 373.75 mm</p> <p>楕円半径 r3' 373.75 mm</p> <p>頂部内角 更生管 $\theta 1'$ 88.6 °</p> <p>充てん材2 高さ H 132.50 mm</p> <p>充てん切替位置高 h'' 106.25 mm</p> <p>ストリップ中心線</p> <p>充てん材2 (CAD計測) = 0.020 m3/m</p> <p>控除ストリップ長 (CAD計測) = 0.578 m</p> <p>1 m当り充てん材注入量 (q2)</p> <p>= 充てん材2 (CAD計測) - ストリップ管容量</p> <p>= 0.020 - 0.578 ÷ 0.290 × 0.001110</p> <p>= 0.018 m3/m</p>		
③充てん材1の算定	<p>管頂部以外の充てん材注入は主材と硬化材の2ショット方式（充てん材1）とする。</p> <p>充てん材1</p> <p>= 0.068 - 0.018 = 0.050 m³/m</p>		

ダンビー工法数量計算書 No.125(130)								
名 称	算 定 式						単 位	数 量
④ 1日当り注入量の 算定	1日当り充てん材注入量（標準） $\frac{\text{今回日作業時間}}{\text{時間/日}} \times \text{時間/日} = 4.0 \text{ m}^3/\text{日}$							
	$4.0 \times \frac{8}{8} = 4.0 \text{ m}^3/\text{日}$							
	1日当り充てん材注入延長 = $\frac{\text{1日当り充てん材注入量}}{\text{1m当り充てん材注入量}}$ $= 4.0 \div 0.068 = 59 \text{ m/日}$							
	1日当り充てん材量 $= 4.0 \times 1.05 \text{ (割増率)} = 4.2 \text{ m}^3/\text{日}$							
	2号 充てん材1 「積算資料 I -37参照」 $= 4.2 \times \frac{0.050}{0.068} = 3.09 \text{ m}^3/\text{日}$						m ³ /日	3.09
	2号 充てん材2 「積算資料 I -37参照」 $= 4.2 \times \frac{0.018}{0.068} = 1.11 \text{ m}^3/\text{日}$						m ³ /日	1.11
	(2) 充てん材 ストッパー工							
	既設管とストリップ管のクリアランスを モルタルで閉塞する。							
充てん材ストッパー箇所数 N = 2 箇所 「積算資料 I -39参照」						箇所	2.00	
1箇所当りモルタル量の算定 $t = 50 \text{ mm} = 0.05 \text{ m}$ $= \frac{\text{1箇所当り内空面積}}{\text{モルタル厚}} \times \text{モルタル厚}$ $= 0.068 \times 0.05 = 0.003 \text{ m}^3$						m ³ /箇所	0.003	
(3) 管内注入口工	N = 9 箇所 30 箇所/日						箇所	9.00
N = $\frac{9.85}{3.0} \times 2 = 8$ N = $\frac{9.85}{7.0} = 1$ 計 9								
管内注入口は以下の延長に1箇所設ける。 ・ 左右2箇所に3m以内毎、および管頂部1箇所に7m以内毎 「積算資料 I -40参照」								

ダンビー工法数量計算書 No.125(130)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
管口仕上げ工			
(1) 管口仕上げ工	<p>人孔側壁と更生管の管口を管口コーキング材で仕上げる。</p> <p>N = 2 箇所</p>	箇所	2
① 下半面摺り付け	<p>・ 1 箇所当り管口コーキング量 (Q) の算定</p> <p>箇所 2</p> <div data-bbox="510 537 1133 1008"> </div> <p>・ 1 箇所当り管口コーキング量 (Q) ℓ</p> <p>1 m 当り充てん材注入量 (q) = 0.068 m³/m</p> <p>既設管内空面積 (A1) = 0.503 m²</p> <p>更生管下半分内空面積 (A3) = 0.2121 m²</p> <p>「積算資料 I-41 参照」</p> <p>Q = { 1 m 当り充てん材注入量 × 0.01 + (既設管下半分内空面積 - 更生管下半分内空面積) × 0.05/2 } × 1000</p> <p>= { q × 0.01 + ($\frac{A1}{2}$ - A3) × 0.05/2 } × 1000</p> <p>= { 0.068 × 0.01 + ($\frac{0.503}{2}$ - 0.2121) × 0.05/2 } × 1000</p> <p>= 1.7 ℓ / 箇所</p> <p>よって下半摺り付け部管口コーキング量は</p> <p>1.7 ℓ / 箇所 × 2.00 箇所 = 3.4 ℓ</p>	ℓ	3.4

ダンビー工法数量計算書 No.125(130)

名 称	算 定 式	単位	数 量
補強鉄筋日進量			
(1) 補強鉄筋工		m/日	10.0
	・主鉄筋		
	重ね継手長 35 D		
	1周当たり長さ	分割数 2	
	①主筋周長	②重ね継手増分	③一本長さ
	2.482	0.350	1.591
	更生延長 1 m当り		鉄筋径 D10
	本数/m	計(m)	kg/m
	4	12.728	0.560
	1m当り重量(kg)		
	7.13		
	・配力筋		
	1周当たり	鉄筋径 D10	
	本数/m	kg/m	1m当り重量(kg)
	10	0.560	5.60
	1m当り重量(kg)		
	12.730 kg		

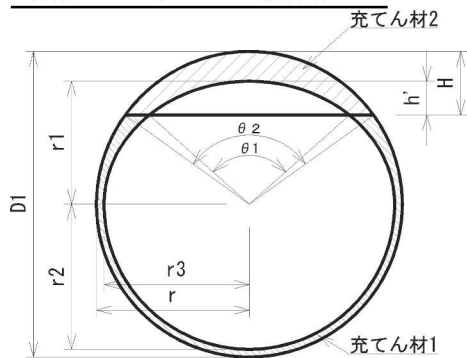
材 料 計 算 書

工事名称：中部処理区下水道管更生実施設計（その1）業務委託

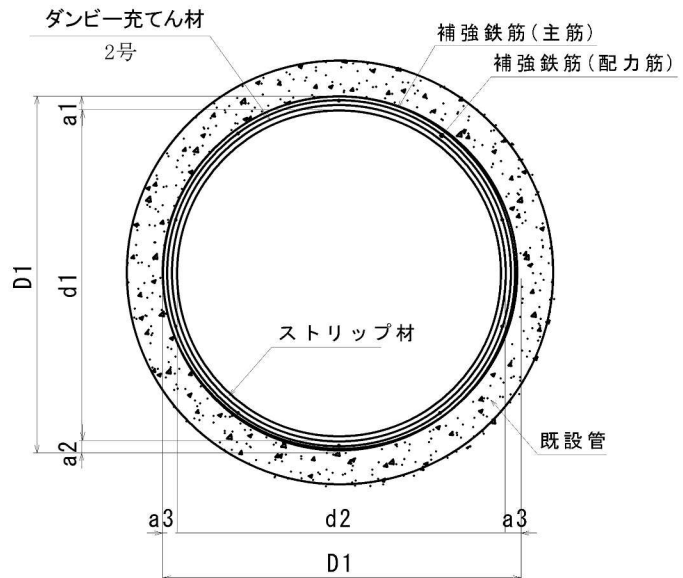
路線番号No. 125 (通番130)

算 式 根 拠 の な る 構 造 図

名称：φ800mm 複合管



既設管内径	D1	800.0	mm
既設管半径	r	400.0	mm
楕円半径	r1	367.5	mm
楕円半径	r2	367.5	mm
楕円半径	r3	367.5	mm
頂部内角 充てん材	θ2	96.1	°
充てん材 2 高さ	H	132.5	mm



既設管内空面積	0.503	m ²	ストリップ [®] 部材厚	t	12.5	mm
更生管内空面積	0.424	m ²	管頂部高	a1	32.5	mm
更生管縦径	d1	735.0	管底部高	a2	32.5	mm
更生管横径	d2	735.0	管側部高	a3	32.5	mm

(1mあたり)

項 目	算 式	単位	数 量
ダンビー充てん材	充てん材 1		
2号	DB2-1	m ³	0.050
	充てん材 2		
	DB2-2	m ³	0.018
	計	m ³	0.068
ストリップ材	S 形	m	周長
		m	2.348
		m	ストリップ長
			8.1
補強鉄筋	主筋	kg	
	D10	kg	7.128
	配力筋	kg	
	D10	kg	5.600
	計	kg	12.728
	補強鉄筋控除		
換算更生内径			
更生管内空断面積	上面積	m ²	
	下面積	m ²	0.424
更生管内空断周長		m	
			2.309

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)

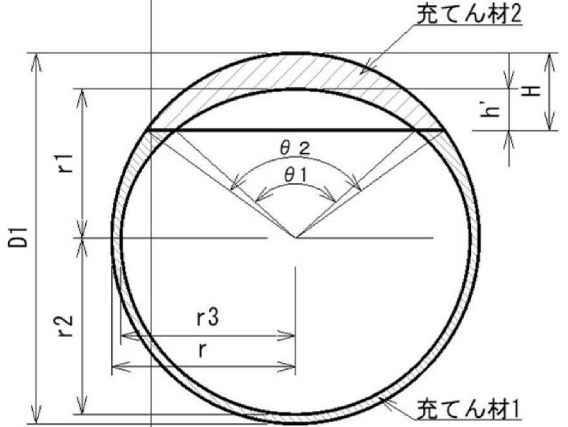
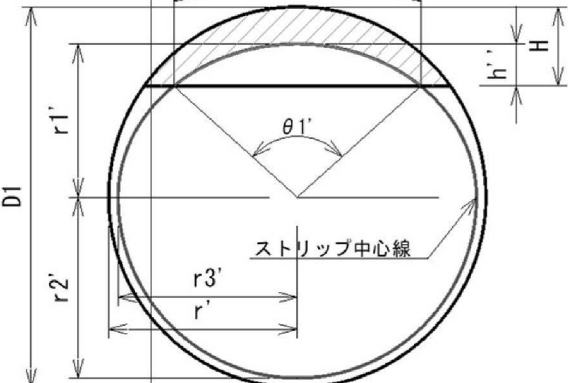
名 称	算 定 式	単位	数 量
管きょ更生工事			
既設管口径		mm	900
路線延長		m	49.15
更生延長		m	47.50
①更生延長	(直線・曲線部) L = 47.500	m	47.50
巻立延長			
①巻立延長	(直線・曲線部) スパン数 L = 47.500 + 0.510 × 1 = 48.010 m	m	48.01
(1) 標準ストリップ管		m	47.50
	標準ストリップ	m	441.69
	SFジョイナー	m	441.69
(2) 製管工		m	47.50
	鉄筋補強工	m	47.50
	端部製管工	m	1.50
	製管工	m	46.00
	端部緊張工	箇所	2.00
	既設管洗浄工	m	47.50
(3) 充てん材注入工		m	47.50
	充てん材注入工	m	47.50
	充てん材ストッパー工	箇所	2.00
	管内注入口工	箇所	38.00
(4) 管口仕上げ工		箇所	2.00
(5) 換気工		日	12.00
(6) 取付管口仕上工			
	φ200以下	箇所	14.00

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)				
名 称	算 定 式		単位	数 量
標準ストリップ管				
(1) 標準ストリップ	下図、更生断面図より算定 			
既設管内径	D =	900 mm = 0.900 m		
ストリップ種類	:	S形	ストリップ容積	0.00111 m3/m
ストリップ厚	t =	12.5 mm = 0.0125 m		
	a :	423.75 mm = 0.4238 m		
	b1 :	423.75 mm = 0.4238 m		
	b2 :	423.75 mm = 0.4238 m		
ストリップ幅	255 mm	ストリップ+ジョイナー幅	290 mm	
ストリップ円周長の算定（上部半断面を楕円、下部半断面を円として算定）				
上半楕円周長				
	=	$\pi \times \left(\frac{a^2 + b_1^2}{2} \right)^{0.5}$	=	1.3312 m
下半円周長				
	=	$\pi \times \left(\frac{a^2 + b_2^2}{2} \right)^{0.5}$	=	1.3312 m
周長				
	=	1.3312 + 1.3312	=	2.662 m
製管 1 m 当りのストリップ使用量				
L_1	=	$\left(\frac{1000}{290} \right) \times 2.662$		
	=	9.2 m		
1 スパン 当りのストリップ使用量				
	=	$L_1 \times (1 \text{ スパン巻立延長})$		
(直線・曲線部)	=	9.2 × 48.010	=	441.69 m
(急曲線部)	=	9.2 ×	=	m
(2) SFジョイナー	S形 -SFジョイナー			
1 スパン 当りのジョイナー使用量 = ストリップ使用量				
(直線・曲線部)	=	441.69 m		441.69 m
(急曲線部)	=	m		m

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)

名 称	算 定 式	単位	数 量
製管工			
(1) 補強鉄筋工	$L = 47.50 \text{ m}$ 1日当り取付延長 10 m/日	m	47.50
(2) 端部製管工	$L = 1.50 \text{ m} \times 1 \text{ スパン} : 1.50 \text{ m}$ 1日当り製管延長 18.0 m/日	m	1.50
(3) 製管工 直線区間 (機械製管)	$L = 47.500 - 1.5$ $= 46.000 \text{ m}$ 1日当り製管延長 50.0 m/日	m	46.00
(4) 端部緊張工	$N = 2 \text{ 箇所}$	箇所	2.00
(5) 既設管洗浄工	$L = \text{更生延長} = 47.50 \text{ m}$ 1日当り既設管洗浄工延長 150.0 m	m	47.50
充てん材注入工			
(1) 充てん材注入工 ①充てん材の算定	$L = \text{更生延長} = 47.50 \text{ m}$ 既設管内空面積 「積算資料 I -13参照」 $= A1 = \frac{\pi D^2}{4} = 0.636 \text{ m}^2$ 上半楕円内空面積 $= A2 = \frac{\{n (a-t/2)(b1-t/2)\}}{2} = 0.2738 \text{ m}^2$ 下半円内空面積 $= A3 = \frac{\{n (a-t/2)(b2-t/2)\}}{2} = 0.2738 \text{ m}^2$ 内空面積 計 0.548 m ² 1 m当り充てん材注入量 (q) $= A1 - (A2 + A3) - \text{ストリップ管容量}$ $= 0.636 - (0.2738 + 0.2738)$ $= 9.2 \times 0.00111 \text{ *ストリップ管容量(m3/m)}$ $= 13.40 \div 7850 \text{ *鉄筋単位体積重量(kg/m3)}$ $= 0.076 \text{ m}^3/\text{m}$ 充てん材注入量 $= 47.50 \times 0.076 = 3.61 \text{ m}^3$	m	47.50
		m ³	3.61

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
②充てん材2の算定	<p>管頂部は、主材のみの充てん材（充てん材2）を注入する。</p> <p>「積算資料 I -13参照」</p>  <p>既設管内径 D1 900 mm</p> <p>既設管半径 r 450 mm</p> <p>楕円半径 r1 417.50 mm</p> <p>楕円半径 r2 417.50 mm</p> <p>楕円半径 r3 417.50 mm</p> <p>頂部内角 更生管 $\theta 1$ 81.0 °</p> <p>頂部内角 充てん材 $\theta 2$ 90.3 °</p> <p>充てん材2 高さ H 132.50 mm</p> <p>充てん切替位置高 h' 100.00 mm</p>  <p>既設管内径 D1 900 mm</p> <p>既設管半径 r 450 mm</p> <p>楕円半径 r1' 423.75 mm</p> <p>楕円半径 r2' 423.75 mm</p> <p>楕円半径 r3' 423.75 mm</p> <p>頂部内角 更生管 $\theta 1'$ 82.9 °</p> <p>充てん材2 高さ H 132.50 mm</p> <p>充てん切替位置高 h'' 106.25 mm</p> <p>充てん材2（CAD計測） = 0.021 m³/m</p> <p>控除ストリップ長（CAD計測） = 0.613 m</p> <p>1 m当り充てん材注入量 (q2)</p> <p>= 充てん材2（CAD計測） - ストリップ管容量</p> <p>= 0.021 - 0.613 ÷ 0.290 × 0.001110</p> <p>= 0.019 m³/m</p>		
③充てん材1の算定	<p>管頂部以外の充てん材注入は主材と硬化材の2ショット方式（充てん材1）とする。</p> <p>充てん材1</p> <p>= 0.076 - 0.019 = 0.057 m³/m</p>		

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
④ 1日当り注入量の算定	<p>1日当り充てん材注入量 (標準) 4.0 m³/日</p> <p>今回日作業時間 8 時間/日 より</p> <p>4.0 × 8/8 = 4.0 m³/日</p> <p>1日当り充てん材注入延長 = 1日当り充てん材注入量 ÷ 1m当り充てん材注入量</p> <p>= 4.0 ÷ 0.076 = 53 m/日</p> <p>1日当り充てん材量</p> <p>= 4.0 × 1.05 (割増率) = 4.2 m³/日</p> <p>2号 充てん材 1 「積算資料 I -37参照」</p> <p>= 4.2 × $\frac{0.057}{0.076}$ = 3.15 m³/日</p> <p>2号 充てん材 2 「積算資料 I -37参照」</p> <p>= 4.2 × $\frac{0.019}{0.076}$ = 1.05 m³/日</p>	m ³ /日	3.15
(2) 充てん材 ストッパー工	<p>既設管とストリップ管のクリアランスを モルタルで閉塞する。</p> <p>充てん材ストッパー箇所数</p> <p>N = 2 箇所</p> <p>「積算資料 I -39参照」</p> <p>1箇所当りモルタル量の算定</p> <p>t = 50 mm = 0.05 m</p> <p>= 1箇所当り内空面積 × モルタル厚</p> <p>= 0.076 × 0.05 = 0.004 m³</p>	m ³ /箇所	0.004
(3) 管内注入口工	<p>N = 38 箇所</p> <p>30 箇所/日</p> <p>N = 47.50 ÷ 3.0 × 2 = 32</p> <p>N = 47.50 ÷ 7.0 = 6</p> <p>計 38</p> <p>管内注入口は以下の延長に 1 箇所設ける。</p> <p>・ 左右2箇所に3m以内毎、および管頂部1箇所に7m以内毎</p> <p>「積算資料 I -40参照」</p>	箇所	38.00

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)

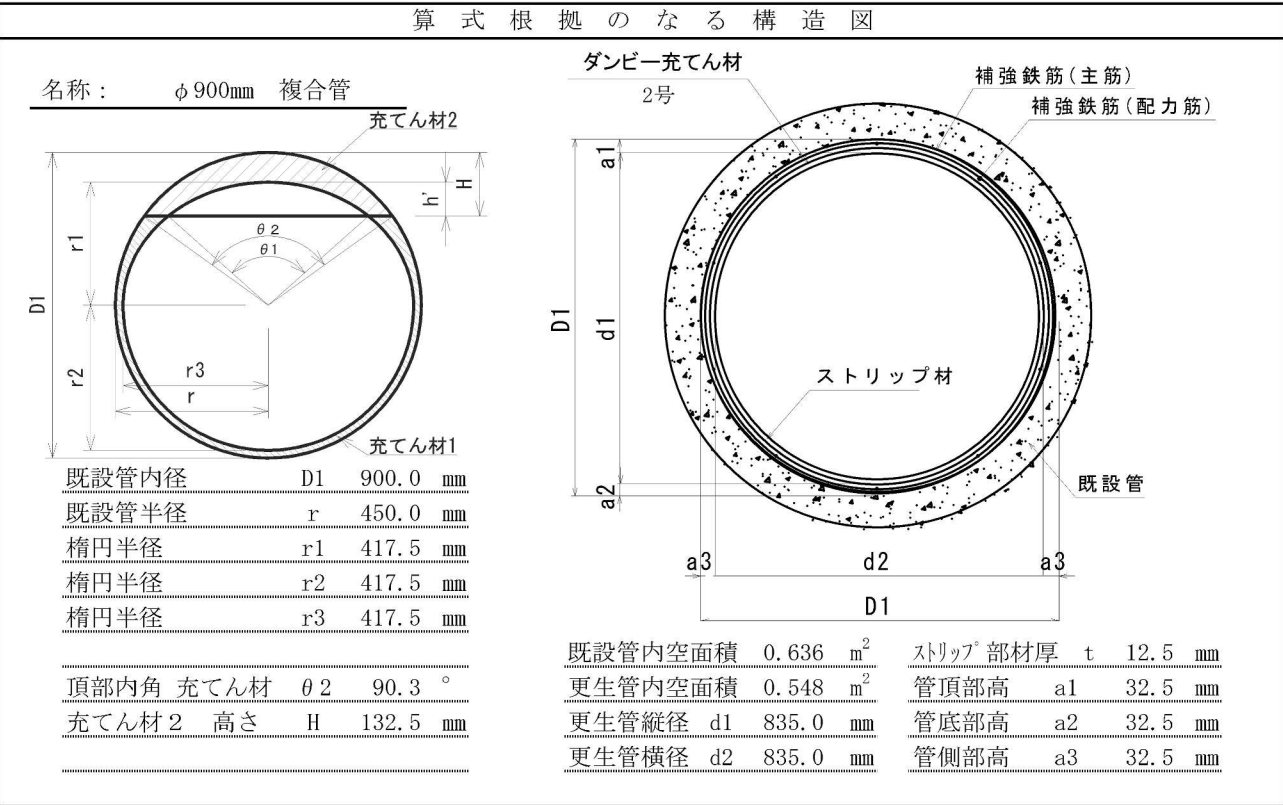
名 称	算 定 式	単 位	数 量
管口仕上げ工			
(1) 管口仕上げ工	<p>人孔側壁と更生管の管口を管口コーキング材で仕上げる。</p> <p>N = 2 箇所</p>	箇所	2
① 下半面摺り付け	<p>・ 1 箇所当り管口コーキング量 (Q) の算定</p> <p>箇所 2</p> <div data-bbox="510 537 1133 1008"> </div> <p>・ 1 箇所当り管口コーキング量 (Q) ℓ</p> <p>1 m 当り充てん材注入量 (q) = 0.076 m³/m</p> <p>既設管内空面積 (A1) = 0.636 m²</p> <p>更生管下半分内空面積 (A3) = 0.2738 m²</p> <p>「積算資料 I-41 参照」</p> <p>Q = { 1 m 当り充てん材注入量 × 0.01 + (既設管下半分内空面積 - 更生管下半分内空面積) × 0.05/2 } × 1000</p> <p>= { q × 0.01 + ($\frac{A1}{2}$ - A3) × 0.05/2 } × 1000</p> <p>= { 0.076 × 0.01 + ($\frac{0.636}{2}$ - 0.2738) × 0.05/2 } × 1000</p> <p>= 1.9 ℓ / 箇所</p> <p>よって下半摺り付け部管口コーキング量は</p> <p>1.9 ℓ / 箇所 × 2.00 箇所 = 3.8 ℓ</p>	ℓ	3.8

ダンビー工法数量計算書 No.134(139)

名 称	算 定 式	単位	数 量																																									
補強鉄筋日進量																																												
(1) 補強鉄筋工	<div><div>・主鉄筋</div><div><div>重ね継手長 35 D</div><table><tr><td colspan="3">1 周当たり長さ</td><td>分割数</td><td>2</td></tr><tr><td>①主筋周長</td><td>②重ね継手増分</td><td>③一本長さ</td><td colspan="2">小計③×分割数(m)</td></tr><tr><td>2.796</td><td>0.350</td><td>1.749</td><td colspan="2">3.498</td></tr><tr><td colspan="2">更生延長 1 m当り</td><td>鉄筋径</td><td colspan="2">D 10</td></tr><tr><td>本数/m</td><td>計(m)</td><td>kg/m</td><td colspan="2">1m当り重量(kg)</td></tr><tr><td>4</td><td>13.992</td><td>0.560</td><td colspan="2">7.84</td></tr></table></div><div>・配力筋</div><div><table><tr><td>1周当たり</td><td>鉄筋径</td><td>D 10</td></tr><tr><td>本数/m</td><td>kg/m</td><td>1m当り重量(kg)</td></tr><tr><td>10</td><td>0.560</td><td>5.60</td></tr></table><div><table><tr><td>1m当り重量(kg)</td><td>13.440 kg</td></tr></table></div></div></div>	1 周当たり長さ			分割数	2	①主筋周長	②重ね継手増分	③一本長さ	小計③×分割数(m)		2.796	0.350	1.749	3.498		更生延長 1 m当り		鉄筋径	D 10		本数/m	計(m)	kg/m	1m当り重量(kg)		4	13.992	0.560	7.84		1周当たり	鉄筋径	D 10	本数/m	kg/m	1m当り重量(kg)	10	0.560	5.60	1m当り重量(kg)	13.440 kg	m/日	10.0
1 周当たり長さ			分割数	2																																								
①主筋周長	②重ね継手増分	③一本長さ	小計③×分割数(m)																																									
2.796	0.350	1.749	3.498																																									
更生延長 1 m当り		鉄筋径	D 10																																									
本数/m	計(m)	kg/m	1m当り重量(kg)																																									
4	13.992	0.560	7.84																																									
1周当たり	鉄筋径	D 10																																										
本数/m	kg/m	1m当り重量(kg)																																										
10	0.560	5.60																																										
1m当り重量(kg)	13.440 kg																																											

材 料 計 算 書

工事名称： 中部処理区下水道管更生実施設計（その1）業務委託 路線番号No. 134(通番139)

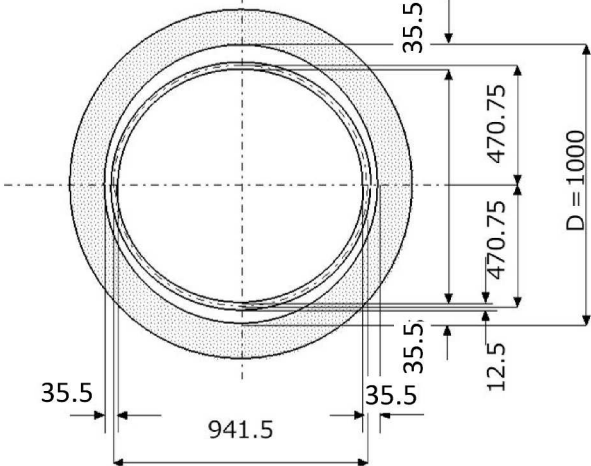


項 目		算 式	単位	数 量
ダンビー充てん材	充てん材 1	$0.9000^2 \times \pi / 4 - 0.548 - 0.019$	m^3	0.057
	2号	$- 9.200 \times 0.00111 \text{ m}^3/\text{m} - 0.002 \text{ m}^3/\text{m}$		
	充てん材 2	CAD計測 ストリップ 長	m^3	0.019
	DB2-2	$0.021 \text{ m}^3/\text{m} - 0.613 / 0.290 \times 0.00111 \text{ m}^3/\text{m}$		
	計		m^3	0.076
ストリップ材	S 形	$\pi \times \sqrt{[(0.4175 + 0.00625)^2 + 0.42375^2]} / 2$	m	周長
		$+ \pi \times \sqrt{[(0.4175 + 0.00625)^2 + 0.42375^2]} / 2$		2.662
		$2.662 \div 0.290$	m	ストリップ長 9.2
補強鉄筋	主筋	$(1.749 \times 2 \times 4.0) \times 0.560 \text{ kg/m}$	kg	7.836
	D10	$1.0 \div 0.250 = 4.0 \text{ 本/m}$		
	配力筋	$1.000 \times 10.0 \times 0.560 \text{ kg/m}$	kg	5.600
	D10			
	計		kg	13.436
	補強鉄筋控除	鉄筋単位体積重量 $13.436 \div 7850 \text{ kg/m}^3 = 0.002 \text{ m}^3/\text{m}$		
換算更生内径		$2.623 \div \pi = 835 \text{ mm}$		
更生管内空断面積	上面積	$\{\pi \times 0.4175 \times 0.4175\} / 2 = 0.2738 \text{ m}^2$	m^2	0.548
	下面積	$\{\pi \times 0.4175 \times 0.4175\} / 2 = 0.2738 \text{ m}^2$		
更生管内空断周長		$\pi \times \sqrt{0.4175^2 + 0.4175^2} / 2$	m	2.623
		$+ \pi \times \sqrt{0.4175^2 + 0.4175^2} / 2$		

ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単位	数 量
管きょ更生工事			
既設管口径		mm	1000
路線延長		m	10.40
更生延長		m	8.60
①更生延長	(直線・曲線部) L = 8.600	m	8.60
巻立延長			
①巻立延長	(直線・曲線部) スパン数 L = 8.600 + 0.510 × 1 = 9.110 m	m	9.11
(1) 標準ストリップ管		m	8.60
	標準ストリップ	m	92.92
	SFジョイナー	m	92.92
(2) 製管工		m	8.60
	鉄筋補強工	m	8.60
	端部製管工	m	8.60
	製管工(人力製管)	m	
	端部緊張工	箇所	2.00
	既設管洗浄工	m	8.60
(3) 充てん材注入工		m	8.60
	充てん材注入工	m	8.60
	充てん材ストッパー工	箇所	2.00
	管内注入口工	箇所	7.00
(4) 管口仕上げ工		箇所	2.00
(5) 換気工		日	3.50
(6) 取付管口仕上工	φ300	箇所	1.00

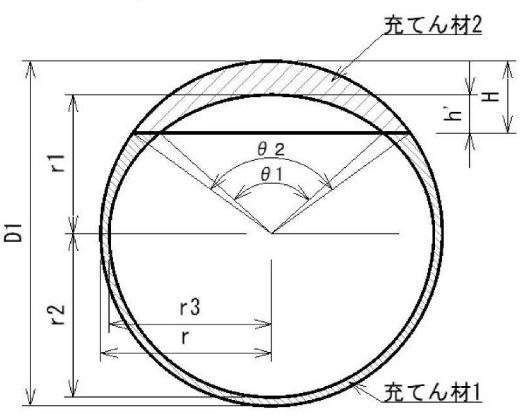
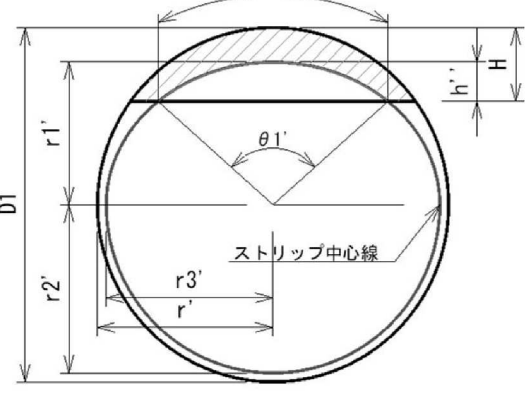
ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単位	数 量
標準ストリップ管			
(1) 標準ストリップ	<p>下図、更生断面図より算定</p>  <p>既設管内径 D = : 1000 mm = 1.000 m</p> <p>ストリップ種類 : S形 ストリップ容積 0.00111 m3/m</p> <p>ストリップ厚 t = : 12.5 mm = 0.0125 m</p> <p>a : 470.75 mm = 0.4708 m</p> <p>b1 : 470.75 mm = 0.4708 m</p> <p>b2 : 470.75 mm = 0.4708 m</p> <p>ストリップ幅 255 mm ストリップ+ジョイナー幅 290 mm</p> <p>ストリップ円周長の算定（上部半断面を楕円、下部半断面を円として算定）</p> <p>上半楕円周長</p> $= n \times \left(\frac{a^2 + b_1^2}{2} \right)^{0.5} = 1.4789 \text{ m}$ <p>下半円周長</p> $= n \times \left(\frac{a^2 + b_2^2}{2} \right)^{0.5} = 1.4789 \text{ m}$ <p>周長</p> $= 1.4789 + 1.4789 = 2.958 \text{ m}$ <p>製管 1 m 当りのストリップ使用量</p> $L_1 = \left(\frac{1000}{290} \right) \times 2.958 = 10.2 \text{ m}$ <p>1 スパン 当りのストリップ使用量</p> $= L_1 \times (1 \text{ スパン巻立延長})$ <p>(直線・曲線部) = 10.2 × 9.110 = 92.92 m</p> <p>(急曲線部) = 10.2 × = m</p>		
(2) SFジョイナー	<p>S形 -SFジョイナー</p> <p>1 スパン 当りのジョイナー使用量 = ストリップ使用量</p> <p>(直線・曲線部) = 92.92 m</p> <p>(急曲線部) = m</p>	m	92.92

ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単位	数 量
製管工			
(1) 補強鉄筋工	$L = 8.60 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り取付延長 } 10 \text{ m/日}$	m	8.60
(2) 端部製管工 (人力製管)	$L = 8.60 \quad \text{※直線区間10m未満}$ $1 \text{ 日当り製管延長 } 18.0 \text{ m/日}$	m	8.60
(3) 製管工			
(4) 端部緊張工	$N = 2 \text{ 箇所}$	箇所	2.00
(5) 既設管洗浄工	$L = \text{更生延長} = 8.60 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り既設管洗浄工延長 } 200.0 \text{ m}$	m	8.60
充てん材注入工			
(1) 充てん材注入工 ①充てん材の算定	$L = \text{更生延長} = 8.60 \text{ m}$ <p>既設管内空面積 「積算資料 I -13参照」</p> $= A1 = \frac{\pi D^2}{4} = 0.785 \text{ m}^2$ <p>上半楕円内空面積</p> $= A2 = \frac{\{ \pi (a-t/2)(b1-t/2) \}}{2} = 0.3389 \text{ m}^2$ <p>下半円内空面積</p> $= A3 = \frac{\{ \pi (a-t/2)(b2-t/2) \}}{2} = 0.3389 \text{ m}^2$ <p>内空面積 計 0.678 m²</p> <p>1 m当り充てん材注入量 (q)</p> $= A1 - (A2 + A3) - \text{ストリップ管容量}$ $= 0.785 - (0.3389 + 0.3389) - \frac{10.2 \times 0.00111}{25.30} \times 7850$ <p>*ストリップ管容量(m3/m) *鉄筋単位体積重量(kg/m3)</p> $= 0.093 \text{ m}^3/\text{m}$ <p>充てん材注入量</p> $= 8.60 \times 0.093 = 0.80 \text{ m}^3$	m	8.60
		m ³	0.80

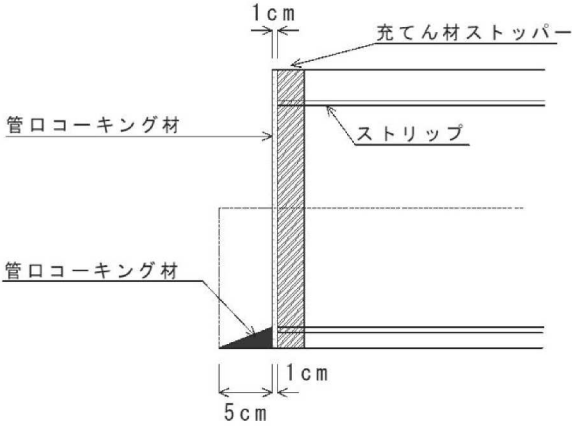
ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単位	数 量
②充てん材 2 の算定	<p>管頂部は、主材のみの充てん材（充てん材 2）を注入する。</p> <p>「積算資料 I -13参照」</p>  <p>既設管内径 D1 1000 mm</p> <p>既設管半径 r 500 mm</p> <p>楕円半径 r1 464.50 mm</p> <p>楕円半径 r2 464.50 mm</p> <p>楕円半径 r3 464.50 mm</p> <p>頂部内角 更生管 $\theta 1$ 76.6 °</p> <p>頂部内角 充てん材 $\theta 2$ 86.4 °</p> <p>充てん材 2 高さ H 135.50 mm</p> <p>充てん切替位置高 h' 100.00 mm</p> <p>控除ストリップ長</p>  <p>既設管内径 D1 1000 mm</p> <p>既設管半径 r 500 mm</p> <p>楕円半径 r1' 470.75 mm</p> <p>楕円半径 r2' 470.75 mm</p> <p>楕円半径 r3' 470.75 mm</p> <p>頂部内角 更生管 $\theta 1'$ 78.5 °</p> <p>充てん材 2 高さ H 135.50 mm</p> <p>充てん切替位置高 h'' 106.25 mm</p> <p>充てん材 2 (CAD計測) = 0.024 m³/m</p> <p>控除ストリップ長 (CAD計測) = 0.645 m</p> <p>1 m 当り充てん材注入量 (q2)</p> <p>= 充てん材 2 (CAD計測) - ストリップ管容量</p> <p>= 0.024 - 0.645 ÷ 0.290 × 0.001110</p> <p>= 0.022 m³/m</p>		
③充てん材 1 の算定	<p>管頂部以外の充てん材注入は主材と硬化材の 2 ショット方式（充てん材 1）とする。</p> <p>充てん材 1</p> <p>= 0.093 - 0.022 = 0.071 m³/m</p>		

ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単位	数 量
④ 1 日当り注入量の算定	<p>1 日当り充てん材注入量 (標準) $4.0 \text{ m}^3/\text{日}$</p> <p>今回日作業時間 8 時間/日 より</p> <p>$4.0 \times 8/8 = 4.0 \text{ m}^3/\text{日}$</p> <p>1 日当り充てん材注入延長 = $1 \text{ 日当り充てん材注入量} \div 1 \text{ m当り充てん材注入量}$</p> <p>$= 4.0 \div 0.093 = 43 \text{ m/日}$</p> <p>1 日当り充てん材量</p> <p>$= 4.0 \times 1.05 \text{ (割増率)} = 4.2 \text{ m}^3/\text{日}$</p> <p>2 号 充てん材 1 「積算資料 I -37参照」</p> <p>$= 4.2 \times \frac{0.071}{0.093} = 3.21 \text{ m}^3/\text{日}$</p> <p>2 号 充てん材 2 「積算資料 I -37参照」</p> <p>$= 4.2 \times \frac{0.022}{0.093} = 0.99 \text{ m}^3/\text{日}$</p>		
(2) 充てん材ストッパー工	<p>既設管とストリップ管のクリアランスをモルタルで閉塞する。</p> <p>充てん材ストッパー箇所数</p> <p>$N = 2 \text{ 箇所}$</p> <p>「積算資料 I -39参照」</p> <p>1 箇所当りモルタル量の算定</p> <p>$t = 50 \text{ mm} = 0.05 \text{ m}$</p> <p>$= 1 \text{ 箇所当り内空面積} \times \text{モルタル厚}$</p> <p>$= 0.093 \times 0.05 = 0.005 \text{ m}^3$</p>	$\text{m}^3/\text{日}$ $\text{m}^3/\text{箇所}$	3.21 0.99 2.00 0.005
(3) 管内注入口工	<p>$N = 7 \text{ 箇所}$</p> <p>35 箇所/日</p> <p>$N = 8.60 \div 3.0 \times 2 = 6$</p> <p>$N = 8.60 \div 7.0 = 1$</p> <p>計 7</p> <p>管内注入口は以下の延長に 1 箇所設ける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 左右2箇所に3m以内毎、および管頂部1箇所に7m以内毎 <p>「積算資料 I -40参照」</p>	箇所	7.00

ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
管口仕上げ工			
(1) 管口仕上げ工	人孔側壁と更生管の管口を管口コーキング材で仕上げる。 N = 2 箇所	箇所	2
① 下半面摺り付け	・ 1箇所当り管口コーキング量 (Q) の算定  ・ 1箇所当り管口コーキング量 (Q) ℓ 1 m当り充てん材注入量 (q) = 0.093 m3/m 既設管内空面積 (A1) = 0.785 m2 更生管下半分内空面積 (A3) = 0.3389 m2 「積算資料 I -41参照」 $Q = \{ 1 \text{ m当り充てん材注入量} \times 0.01$ $+ (\text{既設管下半分内空面積} - \text{更生管下半分内空面積}) \times 0.05/2 \} \times 1000$ $= \{ q \times 0.01$ $+ (\frac{A1}{2} - A3) \times 0.05/2 \} \times 1000$ $= \{ 0.093 \times 0.01$ $+ (\frac{0.785}{2} - 0.3389) \times 0.05/2 \} \times 1000$ $= 2.3 \text{ ℓ/箇所}$ よって下半摺付け部管口コーキング量は $2.3 \text{ ℓ/箇所} \times 2.00 \text{ 箇所} = 4.6 \text{ ℓ}$	ℓ	4.6

ダンビー工法数量計算書 No.138(142)

名 称	算 定 式	単 位	数 量																																									
補強鉄筋日進量																																												
(1) 補強鉄筋工	<div><div>・ 主鉄筋</div><div>重ね継手長 40 D</div><table><tr><td colspan="3">1 周当たり長さ</td><td>分割数</td><td>3</td></tr><tr><td>①主筋周長</td><td>②重ね継手増分</td><td>③一本長さ</td><td colspan="2">小計③×分割数(m)</td></tr><tr><td>3.101</td><td>0.520</td><td>1.554</td><td colspan="2">4.662</td></tr><tr><td colspan="2">更生延長 1 m 当り</td><td>鉄筋径</td><td colspan="2">D 13</td></tr><tr><td>本数/m</td><td>計(m)</td><td>kg/m</td><td colspan="2">1m 当り重量(kg)</td></tr><tr><td>4</td><td>18.648</td><td>0.995</td><td colspan="2">18.55</td></tr></table><div><div>・ 配力筋</div><table><tr><td>1 周 当 た り</td><td>鉄筋径</td><td>D 10</td></tr><tr><td>本数/m</td><td>kg/m</td><td>1m 当り重量(kg)</td></tr><tr><td>12</td><td>0.560</td><td>6.72</td></tr></table><div><table><tr><td>1m 当り重量(kg)</td><td>25.270 kg</td></tr></table></div></div></div>	1 周当たり長さ			分割数	3	①主筋周長	②重ね継手増分	③一本長さ	小計③×分割数(m)		3.101	0.520	1.554	4.662		更生延長 1 m 当り		鉄筋径	D 13		本数/m	計(m)	kg/m	1m 当り重量(kg)		4	18.648	0.995	18.55		1 周 当 た り	鉄筋径	D 10	本数/m	kg/m	1m 当り重量(kg)	12	0.560	6.72	1m 当り重量(kg)	25.270 kg	m/日	10.0
1 周当たり長さ			分割数	3																																								
①主筋周長	②重ね継手増分	③一本長さ	小計③×分割数(m)																																									
3.101	0.520	1.554	4.662																																									
更生延長 1 m 当り		鉄筋径	D 13																																									
本数/m	計(m)	kg/m	1m 当り重量(kg)																																									
4	18.648	0.995	18.55																																									
1 周 当 た り	鉄筋径	D 10																																										
本数/m	kg/m	1m 当り重量(kg)																																										
12	0.560	6.72																																										
1m 当り重量(kg)	25.270 kg																																											

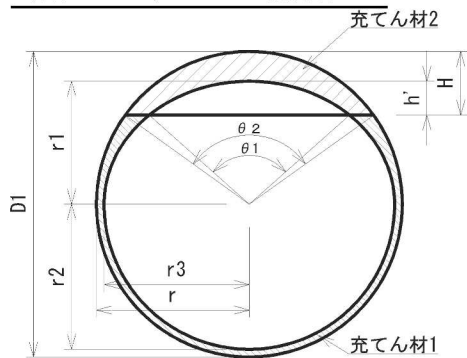
材 料 計 算 書

工事名称：中部処理区下水道管更生実施設計（その1）業務委託

路線番号No. 138(142)

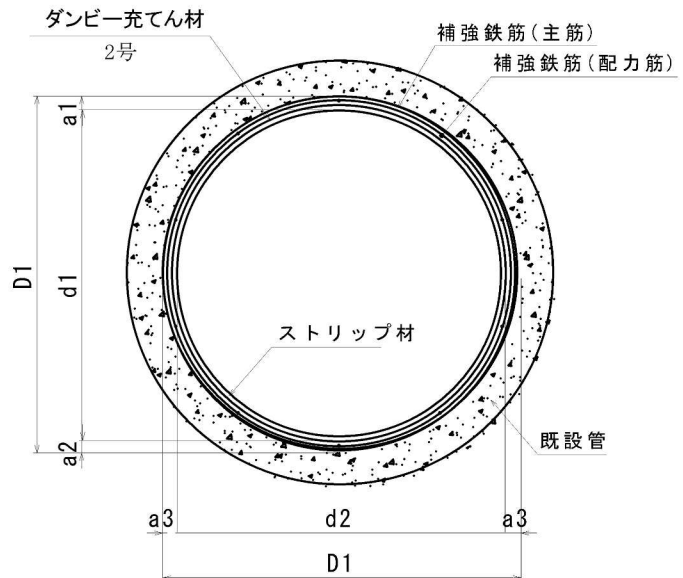
算 式 根 拠 の な る 構 造 図

名称：φ1000mm 複合管



既設管内径	D1	1000.0	mm
既設管半径	r	500.0	mm
楕円半径	r1	464.5	mm
楕円半径	r2	464.5	mm
楕円半径	r3	464.5	mm

頂部内角 充てん材	θ2	86.4	°
充てん材2 高さ	H	135.5	mm



既設管内空面積	0.785	m ²	ストリップ® 部材厚 t	12.5	mm
更生管内空面積	0.678	m ²	管頂部高 a1	35.5	mm
更生管縦径 d1	929.0	mm	管底部高 a2	35.5	mm
更生管横径 d2	929.0	mm	管側部高 a3	35.5	mm

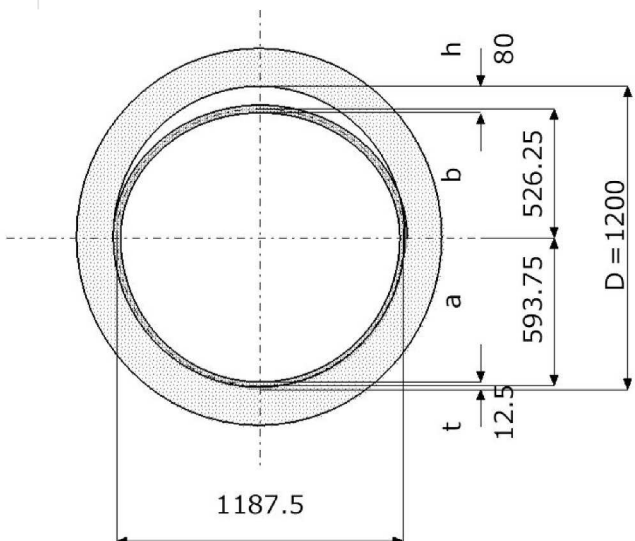
(1mあたり)

項 目	算 式	単位	数 量
ダンビー充てん材	充てん材 1		
2号	DB2-1	m ³	0.071
	充てん材 2		
	DB2-2	m ³	0.022
	計	m ³	0.093
ストリップ材	S 形	m	2.958
		m	10.2
補強鉄筋	主筋	kg	18.555
	D13	kg	6.720
	配力筋	kg	25.275
	D10	kg	
	計	kg	
	補強鉄筋控除		
換算更生内径			
更生管内空断面積	上面積	m ²	0.678
	下面積	m ²	
更生管内空断周長		m	2.919

ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
管きよ更生工事			
既設管口径		mm	1200
路線延長		m	22.72
更生延長		m	20.92
①更生延長	(直線・曲線部) L = 20.920	m	20.92
巻立延長			
①巻立延長	(直線・曲線部) スパン数 L = 20.92 + 0.510 × 1 = 21.430 m	m	21.43
(1) 標準ストリップ管		m	20.92
	標準ストリップ	m	267.88
	SFジョイナー	m	267.88
(2) 製管工		m	20.92
	スペーサー取付工	m	20.92
	端部製管工	m	1.50
	製管工	m	19.42
	端部緊張工	箇所	2.00
	既設管洗浄工	m	20.92
(3) 充てん材注入工		m	20.92
	充てん材注入工	m	20.92
	充てん材ストッパー工	箇所	2.00
(4) 管口仕上げ工		箇所	2.00
(5) 換気工		日	2.50
(6) 取付管口仕上工			
	φ200以下	箇所	1.00

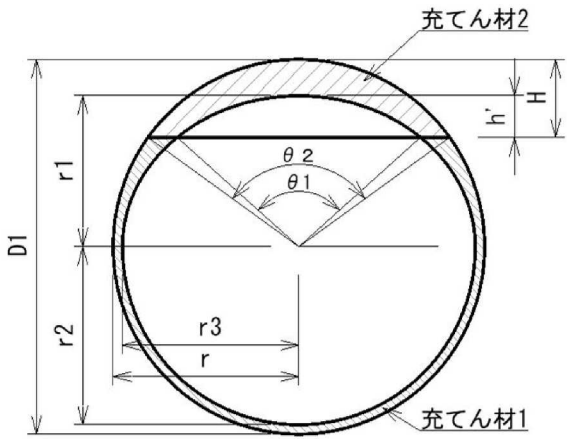
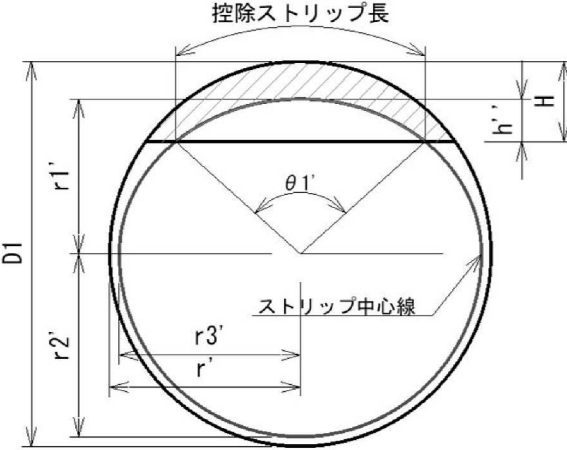
ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
標準ストリップ管			
(1) 標準ストリップ	<p>下図、更生断面図より算定</p>  <p>既設管内径 D = 1200 mm = 1.200 m</p> <p>ストリップ種類 : S形 ストリップ容積 0.00111 m³/m</p> <p>ストリップ厚 t = 12.5 mm = 0.0125 m</p> <p>a = 593.75 mm = 0.5938 m</p> <p>b = 526.25 mm = 0.5263 m</p> <p>ストリップ幅 255 mm ストリップ+ジョイナー幅 290 mm</p> <p>ストリップ円周長の算定（上部半断面を楕円、下部半断面を円として算定）</p> <p>上半楕円周長</p> $= \pi \times \left(\frac{a^2 + b^2}{2} \right)^{0.5} = 1.7625 \text{ m}$ <p>下半円周長</p> $= \pi \times a = 1.8653 \text{ m}$ <p>周長</p> $= 1.7625 + 1.8653 = 3.628 \text{ m}$ <p>製管 1 m 当りのストリップ使用量</p> $L_1 = \left(\frac{1000}{12.5} \div 290 \right) \times 3.628$ $= 12.5 \text{ m}$ <p>1 スパン当りのストリップ使用量</p> $= L_1 \times (1 \text{ スパン巻立延長})$ <p>(直線・曲線部) = 12.5 × 21.43 = 267.88 m</p> <p>(急曲線部) = 12.5 × = m</p>		
(2) SFジョイナー	<p>S形 -SFジョイナー</p> <p>1 スパン当りのジョイナー使用量 = ストリップ使用量</p> <p>(直線・曲線部) = 267.88 m</p> <p>(急曲線部) = m</p>		267.88

ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式	単位	数 量
製管工			
(1) スペース取付工	$L = 20.92 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り取付延長 } 48 \text{ m/日}$	m	20.92
(2) 端部製管工 (人力製管)	$L = 1.50 \text{ m} \times 1 \text{ スパン} = 1.50 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り製管延長 } 18 \text{ m/日}$	m	1.50
(3) 製管工 直線区間 (機械製管)	$L = 20.92 - 1.5$ $= 19.42 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り製管延長 } 50.0 \text{ m/日}$	m	19.42
(4) 端部緊張工	$N = 2 \text{ 箇所}$	箇所	2.00
(5) 既設管洗浄工	$L = \text{更生延長} = 20.92 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り既設管洗浄工延長 } 200 \text{ m}$	m	20.92


ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式	単 位	数 量																																																																				
充てん材注入工																																																																							
(1) 充てん材注入工	L = 更生延長 = 20.92 m	m	20.92																																																																				
① 充てん材の算定	既設管内空面積 「積算資料 I-13参照」 $= A1 = \frac{\pi D^2}{4} = 1.131 \text{ m}^2$ 上半楕円内空面積 $= A2 = \frac{\{\pi (a-t/2)(b-t/2)\}}{2} = 0.4799 \text{ m}^2$ 下半円内空面積 $= A3 = \frac{\{\pi (a-t/2)^2\}}{2} = 0.5422 \text{ m}^2$ 内空面積 計 1.022 m ² 1 m当り充てん材注入量(q) $= A1 - (A2 + A3) - \text{ストリップ管容量} - \text{鋼材容量}$ $= 1.131 - (0.4799 + 0.5422) - 12.5 \times 0.00111 - 0.590 \times 0.0015 = 0.094 \text{ m}^3/\text{m}$ 充てん材注入量 $= 20.92 \times 0.094 = 1.97 \text{ m}^3$	m ³	1.97																																																																				
② 充てん材2の算定	管頂部は、主材のみの充填材（充てん材2）を注入する。 <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div> <p>「積算資料 I-13参照」</p> <table> <tr><td>既設管内径</td><td>D1</td><td>1200</td><td>mm</td></tr> <tr><td>既設管半径</td><td>r</td><td>600</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r1</td><td>520.00</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r2</td><td>587.50</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r3</td><td>587.50</td><td>mm</td></tr> <tr><td>頂部内角 更生管</td><td>θ1</td><td>79.0</td><td>°</td></tr> <tr><td>頂部内角 充てん材</td><td>θ2</td><td>91.1</td><td>°</td></tr> <tr><td>充てん材2 高さ</td><td>H</td><td>180</td><td>mm</td></tr> <tr><td>充てん切替位置高</td><td>h'</td><td>100</td><td>mm</td></tr> </table> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: flex-start;"> <div style="margin-right: 20px;">  </div> <div> <p>控除ストリップ長</p> <table> <tr><td>既設管内径</td><td>D1</td><td>1200</td><td>mm</td></tr> <tr><td>既設管半径</td><td>r</td><td>600</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r1'</td><td>526.25</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r2'</td><td>593.75</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r3'</td><td>593.75</td><td>mm</td></tr> <tr><td>頂部内角 更生管</td><td>θ1'</td><td>80.8</td><td>°</td></tr> <tr><td>充てん材2 高さ</td><td>H</td><td>180</td><td>mm</td></tr> <tr><td>充てん切替位置高</td><td>h''</td><td>106.25</td><td>mm</td></tr> </table> </div> </div>	既設管内径	D1	1200	mm	既設管半径	r	600	mm	楕円半径	r1	520.00	mm	楕円半径	r2	587.50	mm	楕円半径	r3	587.50	mm	頂部内角 更生管	θ1	79.0	°	頂部内角 充てん材	θ2	91.1	°	充てん材2 高さ	H	180	mm	充てん切替位置高	h'	100	mm	既設管内径	D1	1200	mm	既設管半径	r	600	mm	楕円半径	r1'	526.25	mm	楕円半径	r2'	593.75	mm	楕円半径	r3'	593.75	mm	頂部内角 更生管	θ1'	80.8	°	充てん材2 高さ	H	180	mm	充てん切替位置高	h''	106.25	mm		
既設管内径	D1	1200	mm																																																																				
既設管半径	r	600	mm																																																																				
楕円半径	r1	520.00	mm																																																																				
楕円半径	r2	587.50	mm																																																																				
楕円半径	r3	587.50	mm																																																																				
頂部内角 更生管	θ1	79.0	°																																																																				
頂部内角 充てん材	θ2	91.1	°																																																																				
充てん材2 高さ	H	180	mm																																																																				
充てん切替位置高	h'	100	mm																																																																				
既設管内径	D1	1200	mm																																																																				
既設管半径	r	600	mm																																																																				
楕円半径	r1'	526.25	mm																																																																				
楕円半径	r2'	593.75	mm																																																																				
楕円半径	r3'	593.75	mm																																																																				
頂部内角 更生管	θ1'	80.8	°																																																																				
充てん材2 高さ	H	180	mm																																																																				
充てん切替位置高	h''	106.25	mm																																																																				

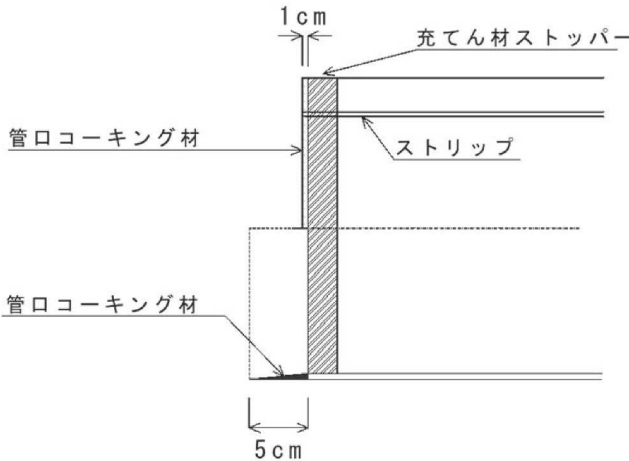
ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式	単位	数 量				
③ 充てん材 1 の算定	充てん材 2 (CAD計測) = 0.059 m3/m						
	控除ストリップ 長(CAD計測) = 0.757 m						
	1 m 当り 充てん材 注入量 (q2)						
	= 充てん材 2 (CAD計測) - ストリップ管容量						
	= 0.059 - 0.757 ÷ 0.290 × 0.001110						
	= 0.056 m3/m						
	管頂部以外の充てん材注入は主材と硬化材の 2 ショット方式 (充てん材 1) とする。						
	充てん材 1						
	= 0.094 - 0.056 = 0.038 m ³ /m						
	④ 1 日 当り 注入 量 の 算 定						
「積算資料 I -37参照」							
1 日 当り 注入 延長 および 充てん材 1 および 2 の 量							
既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350	
注入延長 (m)	80	71	51	47	43	38	
充てん材1 (m ³)	1.51	1.73	1.51	1.58	1.70	1.76	
充てん材2 (m ³)	2.69	2.47	2.69	2.62	2.50	2.44	
既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200	
注入延長 (m)	26	24	22	20	15	14	
充てん材1 (m ³)	1.91	2.00	2.11	2.19	1.91	1.94	
充てん材2 (m ³)	2.29	2.20	2.09	2.01	2.29	2.26	
既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800	
注入延長 (m)	13	13	12	10	9.7	9.4	
充てん材1 (m ³)	1.99	2.03	2.06	1.91	1.96	2.00	
充てん材2 (m ³)	2.21	2.17	2.14	2.29	2.24	2.20	
既設管径(mm)	2300	2400					
注入延長 (m)	9.2	8.8					
充てん材1 (m ³)	2.00	2.03					
充てん材2 (m ³)	2.20	2.17					
2 号 充てん材 1						m ³ /日	1.70
2 号 充てん材 2						m ³ /日	2.50

ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式						単 位	数 量						
(2) 充てん材 ストッパー工	管上半面の既設管とストリップ管のクリアランスを モルタルで閉塞する。						箇所	2.00						
									充てん材ストッパー箇所数					
									N = 2 箇所					
	「積算資料 I - 39参照」													
	1箇所当り急結モルタル量と施工歩掛（標準断面）													
	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200			1350					
	急結モルタル(m³)	0.002	0.002	0.003	0.004	0.004			0.004					
	普通作業員(人)	0.08	0.08	0.11	0.15	0.15			0.15					
	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100			2200					
	急結モルタル(m³)	0.006	0.007	0.008	0.008	0.011			0.012					
	普通作業員(人)	0.23	0.27	0.3	0.3	0.42			0.46					
	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700			2800					
	急結モルタル(m³)	0.012	0.013	0.013	0.017	0.017			0.018					
普通作業員(人)	0.46	0.49	0.49	0.65	0.65	0.68								
既設管径(mm)	2900	3000												
急結モルタル(m³)	0.019	0.019												
普通作業員(人)	0.72	0.72												
							m³／箇所	0.004						

ダンビー工法数量計算書 No.122(127)

名 称	算 定 式	単 位	数 量																																																				
管口仕上げ工																																																							
(1) 管口仕上げ工	人孔側壁と更生管の管口を管口コーキング材で仕上げる。 N = 2 箇所	箇所	2																																																				
①下半面摺付け	1 箇所当り管口コーキング量の算定 箇所 2  「積算資料 I -41参照」 1箇所当り管口仕上材使用量 (標準断面) <table><tr><td>既設管径(mm)</td><td>800</td><td>900</td><td>1000</td><td>1100</td><td>1200</td><td>1350</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>0.8</td><td>0.9</td><td>1.2</td><td>1.2</td><td>1.4</td><td>1.6</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>1500</td><td>1650</td><td>1800</td><td>2000</td><td>2100</td><td>2200</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>4.3</td><td>4.5</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2300</td><td>2400</td><td>2500</td><td>2600</td><td>2700</td><td>2800</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>4.7</td><td>4.9</td><td>5.2</td><td>6.0</td><td>6.2</td><td>6.5</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2900</td><td>3000</td><td colspan="4" rowspan="2"></td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>6.7</td><td>6.9</td></tr></table> = 1.4 ℓ /箇所 よって下半摺付け部の管口コーキング量は 1.4 ℓ /箇所 × 2.00 箇所 = 2.8 ℓ	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350	管口仕上材使用量	0.8	0.9	1.2	1.2	1.4	1.6	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200	管口仕上材使用量	2.3	2.5	2.8	3.1	4.3	4.5	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800	管口仕上材使用量	4.7	4.9	5.2	6.0	6.2	6.5	既設管径(mm)	2900	3000					管口仕上材使用量	6.7	6.9	ℓ	2.8
既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350																																																	
管口仕上材使用量	0.8	0.9	1.2	1.2	1.4	1.6																																																	
既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200																																																	
管口仕上材使用量	2.3	2.5	2.8	3.1	4.3	4.5																																																	
既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800																																																	
管口仕上材使用量	4.7	4.9	5.2	6.0	6.2	6.5																																																	
既設管径(mm)	2900	3000																																																					
管口仕上材使用量	6.7	6.9																																																					

材料計算書

工事名称： 中部処理区下水道管更生実施設計（その1）業務委託 路線番号No. 122 (通番127)

算式根拠のなる構造図

名称： φ1200mm 複合管

既設管内径 D1 1200.0 mm
既設管半径 r 600.0 mm
楕円半径 r1 520.0 mm
楕円半径 r2 587.5 mm
楕円半径 r3 587.5 mm
頂部内角 充てん材 θ2 91.1 °
充てん材 2 高さ H 180.0 mm

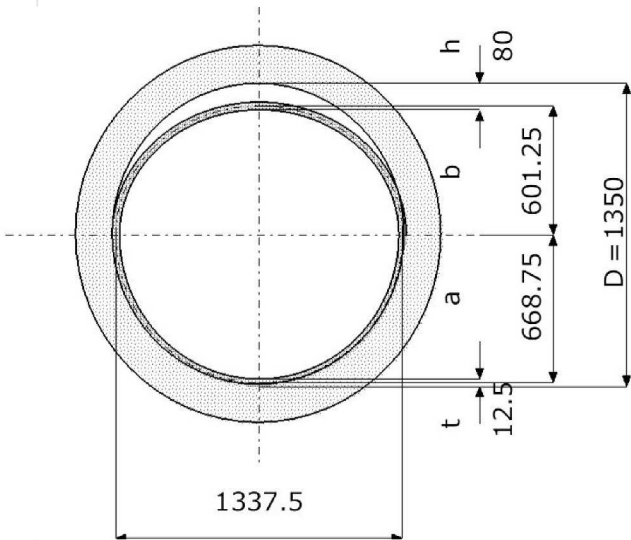
既設管内空面積 1.131 m²
更生管内空面積 1.022 m²
更生管縦径 d1 1107.5 mm
更生管横径 d2 1175.0 mm
ストリップ[®] 部材厚 t 12.5 mm
管頂部高 a1 80.0 mm
管底部高 a2 12.5 mm
管側部高 a3 12.5 mm

項目		算式	単位	数量
ダンビー充てん材 2号	充てん材 1	$1.2000^2 \times \pi / 4 - 1.022 - 0.056 - 0.590 \times$	m ³	0.038
	DB2-1	$0.0015 \text{ m}^3/\text{m} - 12.500 \times 0.00111 \text{ m}^3/\text{m}$		
	充てん材 2	CAD計測 ストリップ [®] 長	m ³	0.056
	DB2-2	$0.059 \text{ m}^3/\text{m} - 0.757 / 0.290 \times 0.00111 \text{ m}^3/\text{m}$		
	計		m ³	0.094
ストリップ材	S 形	$\pi \times \sqrt{[(0.5875 + 0.00625)^2 + 0.52625^2]} / 2$	m	周長
		$+ \pi \times \sqrt{[(0.5875 + 0.00625)^2 + 0.59375^2]} / 2$	m	3.628
		$3.628 \div 0.290$	m	ストリップ長 12.5
スペーサー	頂部	t= 2.3 mm	組	1.0
	W= 590 mm	$1.000 \div 1.200 \text{ m/枚} = 0.8 \text{ 枚}$		
換算更生内径		$3.589 \div \pi = 1,142 \text{ mm}$		
更生管内空断面積	上面積	$\{\pi \times 0.5875 \times 0.5200\} / 2 = 0.4799 \text{ m}^2$	m ²	1.022
	下面積	$\{\pi \times 0.5875 \times 0.5875\} / 2 = 0.5422 \text{ m}^2$		
更生管内空断周長		$\pi \times \sqrt{0.5875^2 + 0.5200^2} / 2$	m	3.589
		$+ \pi \times \sqrt{0.5875^2 + 0.5875^2} / 2$		

ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
管きょ更生工事			
既設管口径		mm	1350
路線延長		m	45.95
更生延長		m	44.15
①更生延長	(直線・曲線部) L = 44.150	m	44.15
巻立延長			
①巻立延長	(直線・曲線部) スパン数 L = 44.15 + 0.510 × 1 = 44.660 m	m	44.66
(1) 標準ストリップ管		m	44.15
	標準ストリップ	m	629.71
	SFジョイナー	m	629.71
(2) 製管工		m	44.15
	スペーサー取付工	m	44.15
	端部製管工	m	1.50
	製管工	m	42.65
	端部緊張工	箇所	2.00
	既設管洗浄工	m	44.15
(3) 充てん材注入工		m	44.15
	充てん材注入工	m	44.15
	充てん材ストッパー工	箇所	2.00
(4) 管口仕上げ工		箇所	2.00
(5) 換気工		日	5.50
(6) 取付管口仕上工			
	φ200以下	箇所	3.00
	φ300	箇所	2.00

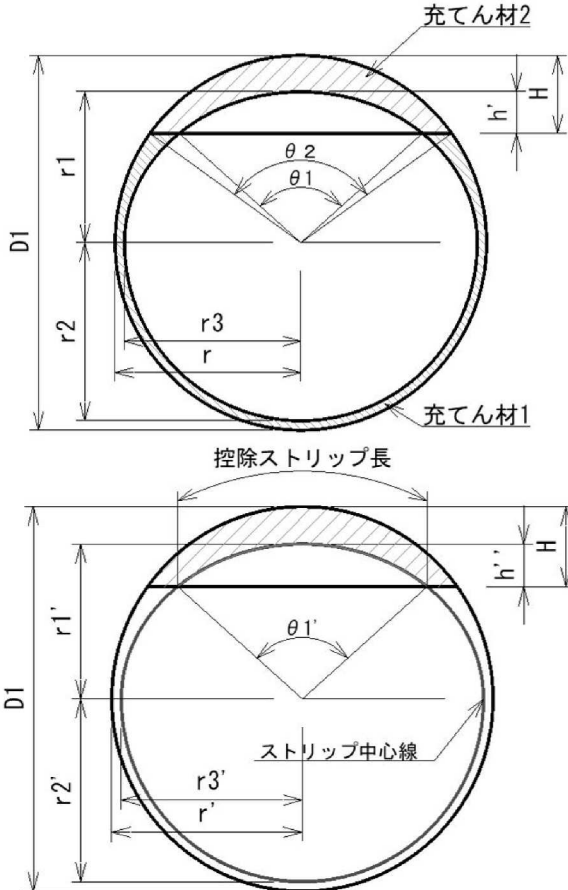
ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
標準ストリップ管			
(1) 標準ストリップ	<p>下図、更生断面図より算定</p>  <p>既設管内径 D = 1350 mm = 1.350 m</p> <p>ストリップ種類 : S形 ストリップ容積 0.00111 m³/m</p> <p>ストリップ厚 t = 12.5 mm = 0.0125 m</p> <p>a : 668.75 mm = 0.6688 m</p> <p>b : 601.25 mm = 0.6013 m</p> <p>ストリップ幅 255 mm ストリップ+ジョイナー幅 290 mm</p> <p>ストリップ円周長の算定（上部半断面を楕円、下部半断面を円として算定）</p> <p>上半楕円周長</p> $= \pi \times \left(\frac{a^2 + b^2}{2} \right)^{0.5} = 1.9977 \text{ m}$ <p>下半円周長</p> $= \pi \times a = 2.1009 \text{ m}$ <p>周長</p> $= 1.9977 + 2.1009 = 4.099 \text{ m}$ <p>製管 1 m 当りのストリップ使用量</p> $L_1 = \left(\frac{1000}{290} \right) \times 4.099 = 14.1 \text{ m}$ <p>1 スパン当りのストリップ使用量</p> $= L_1 \times (1 \text{ スパン巻立延長})$ <p>(直線・曲線部) = 14.1 × 44.66 = 629.71 m</p> <p>(急曲線部) = 14.1 × = m</p>		
(2) SFジョイナー	<p>S形 -SFジョイナー</p> <p>1 スパン当りのジョイナー使用量 = ストリップ使用量</p> <p>(直線・曲線部) = 629.71 m</p> <p>(急曲線部) = m</p>		
		m	629.71
		m	

ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式	単位	数 量
製管工			
(1) スペース取付工	<div>L = 44.15 m</div> <div>1 日当り取付延長 48 m/日</div>	m	44.15
(2) 端部製管工 (人力製管)	<div>L = 1.50 m × 1 スパン = 1.50 m</div> <div>1 日当り製管延長 14 m/日</div>	m	1.50
(3) 製管工 直線区間 (機械製管)	<div>L = 44.15 - 1.5</div> <div>= 42.65 m</div> <div>1 日当り製管延長 40.0 m/日</div>	m	42.65
(4) 端部緊張工	<div>N = 2 箇所</div>	箇所	2.00
(5) 既設管洗浄工	<div>L = 更生延長 = 44.15 m</div> <div>1 日当り既設管洗浄工延長 200 m</div>	m	44.15

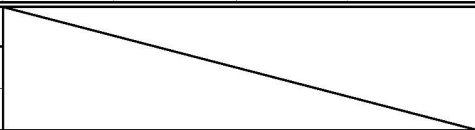
ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式				単位	数 量
充てん材注入工						
(1) 充てん材注入工	L	=	更生延長	=	44.15 m	m 44.15
①充てん材の算定	既設管内空面積 「積算資料 I-13参照」					
	= A1	=	$\frac{\pi D^2}{4}$	=	1.431 m ²	
	上半楕円内空面積					
	= A2	=	$\frac{\{\pi (a-t/2)(b-t/2)\}}{2}$	=	0.6192 m ²	
	下半円内空面積					
	= A3	=	$\frac{\{\pi (a-t/2)^2\}}{2}$	=	0.6894 m ²	
	内空面積 計					1.309 m ²
	1 m当り充てん材注入量(q)					
	= A1	-	(A2 + A3)	-	ストリップ管容量	
	- 鋼材容量					
	=	1.431	- (0.6192 + 0.6894)		
	- 14.1 × 0.00111					
	- 0.590 × 0.0015 = 0.105 m ³ /m					
充てん材注入量						
=	44.15	×	0.105	=	4.64 m ³	m ³ 4.64
②充てん材2の算定 管頂部は、主材のみの充填材（充てん材2）を注入する。						
「積算資料 I-13参照」						
	既設管内径	D1	1350	mm		
	既設管半径	r	675	mm		
	楕円半径	r1	595.00	mm		
	楕円半径	r2	662.50	mm		
	楕円半径	r3	662.50	mm		
	頂部内角 更生管	θ1	73.2	°		
	頂部内角 充てん材	θ2	85.7	°		
	充てん材2 高さ	H	180	mm		
	充てん切替位置高	h'	100	mm		
	既設管内径	D1	1350	mm		
	既設管半径	r	675	mm		
	楕円半径	r1'	601.25	mm		
	楕円半径	r2'	668.75	mm		
	楕円半径	r3'	668.75	mm		
	頂部内角 更生管	θ1'	75.0	°		
	充てん材2 高さ	H	180	mm		
	充てん切替位置高	h''	106.25	mm		

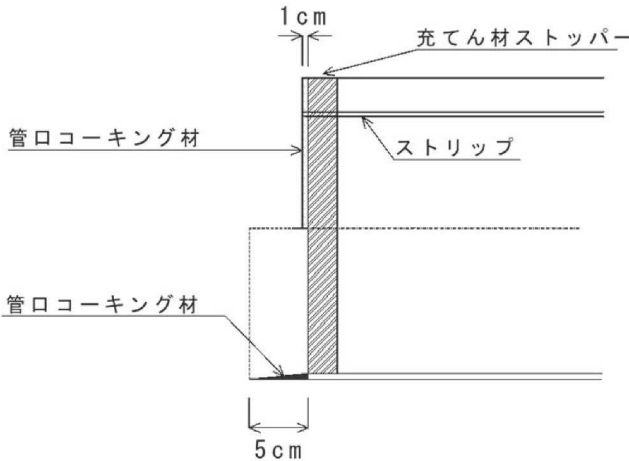
ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式	単 位	数 量																																																																																																				
	充てん材 2 (CAD計測) = 0.064 m3/m 控除ストリップ 長(CAD計測) = 0.799 m 1 m当り充てん材注入量 (q2) = 充てん材 2 (CAD計測) - ストリップ管容量 = 0.064 - 0.799 ÷ 0.290 × 0.001110 = 0.061 m3/m																																																																																																						
③充てん材 1 の算定	管頂部以外の充てん材注入は主材と硬化材の 2 ショット方式（充てん材 1）とする。 充てん材 1 = 0.105 - 0.061 = 0.044 m ³ /m																																																																																																						
④ 1 日当り注入量の 算定	<div>「積算資料 I -37参照」</div> <div>1日当り注入延長および充てん材1および2の量</div> <table><tr><td>既設管径(mm)</td><td>800</td><td>900</td><td>1000</td><td>1100</td><td>1200</td><td>1350</td></tr><tr><td>注入延長 (m)</td><td>80</td><td>71</td><td>51</td><td>47</td><td>43</td><td>38</td></tr><tr><td>充てん材1 (m³)</td><td>1.51</td><td>1.73</td><td>1.51</td><td>1.58</td><td>1.70</td><td>1.76</td></tr><tr><td>充てん材2 (m³)</td><td>2.69</td><td>2.47</td><td>2.69</td><td>2.62</td><td>2.50</td><td>2.44</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>1500</td><td>1650</td><td>1800</td><td>2000</td><td>2100</td><td>2200</td></tr><tr><td>注入延長 (m)</td><td>26</td><td>24</td><td>22</td><td>20</td><td>15</td><td>14</td></tr><tr><td>充てん材1 (m³)</td><td>1.91</td><td>2.00</td><td>2.11</td><td>2.19</td><td>1.91</td><td>1.94</td></tr><tr><td>充てん材2 (m³)</td><td>2.29</td><td>2.20</td><td>2.09</td><td>2.01</td><td>2.29</td><td>2.26</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2300</td><td>2400</td><td>2500</td><td>2600</td><td>2700</td><td>2800</td></tr><tr><td>注入延長 (m)</td><td>13</td><td>13</td><td>12</td><td>10</td><td>9.7</td><td>9.4</td></tr><tr><td>充てん材1 (m³)</td><td>1.99</td><td>2.03</td><td>2.06</td><td>1.91</td><td>1.96</td><td>2.00</td></tr><tr><td>充てん材2 (m³)</td><td>2.21</td><td>2.17</td><td>2.14</td><td>2.29</td><td>2.24</td><td>2.20</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2300</td><td>2400</td><td colspan="4" rowspan="4"></td></tr><tr><td>注入延長 (m)</td><td>9.2</td><td>8.8</td></tr><tr><td>充てん材1 (m³)</td><td>2.00</td><td>2.03</td></tr><tr><td>充てん材2 (m³)</td><td>2.20</td><td>2.17</td></tr></table> <div>2 号 充てん材 1</div> <div>2 号 充てん材 2</div>	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350	注入延長 (m)	80	71	51	47	43	38	充てん材1 (m ³)	1.51	1.73	1.51	1.58	1.70	1.76	充てん材2 (m ³)	2.69	2.47	2.69	2.62	2.50	2.44	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200	注入延長 (m)	26	24	22	20	15	14	充てん材1 (m ³)	1.91	2.00	2.11	2.19	1.91	1.94	充てん材2 (m ³)	2.29	2.20	2.09	2.01	2.29	2.26	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800	注入延長 (m)	13	13	12	10	9.7	9.4	充てん材1 (m ³)	1.99	2.03	2.06	1.91	1.96	2.00	充てん材2 (m ³)	2.21	2.17	2.14	2.29	2.24	2.20	既設管径(mm)	2300	2400					注入延長 (m)	9.2	8.8	充てん材1 (m ³)	2.00	2.03	充てん材2 (m ³)	2.20	2.17	m ³ /日	1.76
既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350																																																																																																	
注入延長 (m)	80	71	51	47	43	38																																																																																																	
充てん材1 (m ³)	1.51	1.73	1.51	1.58	1.70	1.76																																																																																																	
充てん材2 (m ³)	2.69	2.47	2.69	2.62	2.50	2.44																																																																																																	
既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200																																																																																																	
注入延長 (m)	26	24	22	20	15	14																																																																																																	
充てん材1 (m ³)	1.91	2.00	2.11	2.19	1.91	1.94																																																																																																	
充てん材2 (m ³)	2.29	2.20	2.09	2.01	2.29	2.26																																																																																																	
既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800																																																																																																	
注入延長 (m)	13	13	12	10	9.7	9.4																																																																																																	
充てん材1 (m ³)	1.99	2.03	2.06	1.91	1.96	2.00																																																																																																	
充てん材2 (m ³)	2.21	2.17	2.14	2.29	2.24	2.20																																																																																																	
既設管径(mm)	2300	2400																																																																																																					
注入延長 (m)	9.2	8.8																																																																																																					
充てん材1 (m ³)	2.00	2.03																																																																																																					
充てん材2 (m ³)	2.20	2.17																																																																																																					
		m ³ /日	2.44																																																																																																				

ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式						単位	数 量	
(2) 充てん材 ストッパー工	管上半面の既設管とストリップ管のクリアランスを モルタルで閉塞する。						箇所	2.00	
	充てん材ストッパー箇所数								
	N = 2 箇所								
	「積算資料 I -39参照」								
	1箇所当り急結モルタル量と施工歩掛（標準断面）								
	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200			1350
	急結モルタル(m³)	0.002	0.002	0.003	0.004	0.004			0.004
	普通作業員(人)	0.08	0.08	0.11	0.15	0.15			0.15
	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100			2200
	急結モルタル(m³)	0.006	0.007	0.008	0.008	0.011			0.012
	普通作業員(人)	0.23	0.27	0.3	0.3	0.42			0.46
	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700			2800
	急結モルタル(m³)	0.012	0.013	0.013	0.017	0.017			0.018
	普通作業員(人)	0.46	0.49	0.49	0.65	0.65			0.68
	既設管径(mm)	2900	3000						
	急結モルタル(m³)	0.019	0.019						
	普通作業員(人)	0.72	0.72						
							m³／箇所	0.004	

ダンビー工法数量計算書 No.123(128)

名 称	算 定 式	単位	数 量																																																				
管口仕上げ工																																																							
(1) 管口仕上げ工	人孔側壁と更生管の管口を管口コーキング材で仕上げる。 N = 2 箇所	箇所	2																																																				
①下半面摺付け	1 箇所当り管口コーキング量の算定 <div></div> <div>「積算資料 I - 41 参照」</div> <div>1箇所当り管口仕上材使用量（標準断面）</div> <table><tr><td>既設管径(mm)</td><td>800</td><td>900</td><td>1000</td><td>1100</td><td>1200</td><td>1350</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>0.8</td><td>0.9</td><td>1.2</td><td>1.2</td><td>1.4</td><td>1.6</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>1500</td><td>1650</td><td>1800</td><td>2000</td><td>2100</td><td>2200</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>4.3</td><td>4.5</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2300</td><td>2400</td><td>2500</td><td>2600</td><td>2700</td><td>2800</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>4.7</td><td>4.9</td><td>5.2</td><td>6.0</td><td>6.2</td><td>6.5</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2900</td><td>3000</td><td colspan="4" rowspan="2"></td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>6.7</td><td>6.9</td></tr></table> <div>= 1.6 ℓ /箇所</div> <div>よって下半摺付け部の管口コーキング量は</div> <div>1.6 ℓ /箇所 × 2.00 箇所 = 3.2 ℓ</div>	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350	管口仕上材使用量	0.8	0.9	1.2	1.2	1.4	1.6	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200	管口仕上材使用量	2.3	2.5	2.8	3.1	4.3	4.5	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800	管口仕上材使用量	4.7	4.9	5.2	6.0	6.2	6.5	既設管径(mm)	2900	3000					管口仕上材使用量	6.7	6.9	ℓ	3.2
既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350																																																	
管口仕上材使用量	0.8	0.9	1.2	1.2	1.4	1.6																																																	
既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200																																																	
管口仕上材使用量	2.3	2.5	2.8	3.1	4.3	4.5																																																	
既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800																																																	
管口仕上材使用量	4.7	4.9	5.2	6.0	6.2	6.5																																																	
既設管径(mm)	2900	3000																																																					
管口仕上材使用量	6.7	6.9																																																					

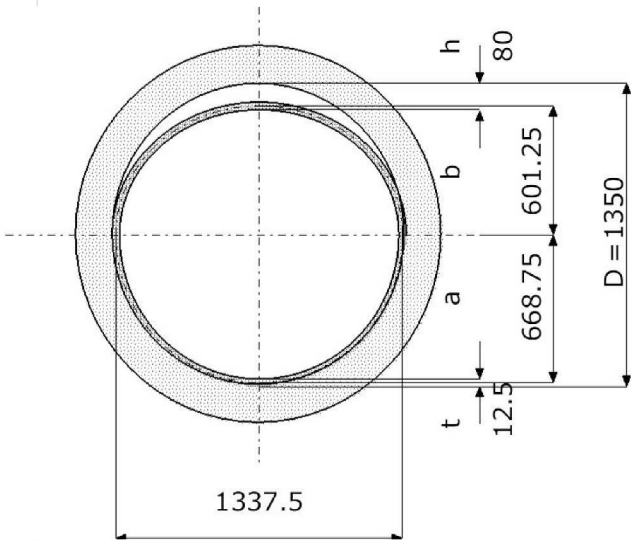
路線番号No. 123(通番128)

項	目	算式	単位	数 量
ダンビー充てん材 2号	充てん材 1 DB2-1	$1.3500^2 \times \pi / 4 - 1.309 - 0.061 - 0.590 \times$ $0.0015 \text{ m}^3/\text{m} - 14.100 \times 0.00111 \text{ m}^3/\text{m}$	m ³	0.044
	充てん材 2 DB2-2	CAD計測 ストリップ長 $0.064 \text{ m}^3/\text{m} - 0.799 / 0.290 \times 0.00111 \text{ m}^3/\text{m}$	m ³	0.061
	計		m ³	0.105
ストリップ材	S 形	$\pi \times \sqrt{\{(0.6625 + 0.00625)^2 + 0.60125^2\}} / 2$ $+ \pi \times \sqrt{\{(0.6625 + 0.00625)^2 + 0.66875^2\}} / 2$	m	周長 4.099
		$4.099 \div 0.290$	m	ストリップ長 14.1
スペーサー	頂部 W= 590 mm	t= 2.3 mm $1.000 \div 1.200 \text{ m}/\text{枚} = 0.8 \text{ 枚}$	組	1.0
換算更生内径		$4.059 \div \pi = 1,292 \text{ mm}$		
更生管内空断面積	上面積	$\{\pi \times 0.6625 \times 0.5950\} / 2 = 0.6192 \text{ m}^2$	m ²	1.309
	下面積	$\{\pi \times 0.6625 \times 0.6625\} / 2 = 0.6894 \text{ m}^2$	m ²	
更生管内空断周長		$\pi \times \sqrt{\{0.6625^2 + 0.5950^2\}} / 2$ $+ \pi \times \sqrt{\{0.6625^2 + 0.6625^2\}} / 2$	m	4.059

ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
管きよ更生工事			
既設管口径		mm	1350
路線延長		m	46.90
更生延長		m	44.95
①更生延長	(直線・曲線部) L = 44.950	m	44.95
巻立延長			
①巻立延長	(直線・曲線部) スパン数 L = 44.95 + 0.510 × 1 = 45.460 m	m	45.46
(1) 標準ストリップ管		m	44.95
	標準ストリップ	m	640.99
	SFジョイナー	m	640.99
(2) 製管工		m	44.95
	スペーサー取付工	m	44.95
	端部製管工	m	1.50
	製管工	m	43.45
	端部緊張工	箇所	2.00
	既設管洗浄工	m	44.95
(3) 充てん材注入工		m	44.95
	充てん材注入工	m	44.95
	充てん材ストッパー工	箇所	2.00
(4) 管口仕上げ工		箇所	2.00
(5) 換気工		日	5.00
(10) 取付管口仕上工			
	φ200以下	箇所	2.00
	φ300	箇所	1.00

ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
標準ストリップ管			
(1) 標準ストリップ	<p>下図、更生断面図より算定</p>  <p>既設管内径 D = 1350 mm = 1.350 m</p> <p>ストリップ種類 : S形 ストリップ容積 0.00111 m³/m</p> <p>ストリップ厚 t = 12.5 mm = 0.0125 m</p> <p>a : 668.75 mm = 0.6688 m</p> <p>b : 601.25 mm = 0.6013 m</p> <p>ストリップ幅 255 mm ストリップ+ジョイナー幅 290 mm</p> <p>ストリップ円周長の算定（上部半断面を楕円、下部半断面を円として算定）</p> <p>上半楕円周長</p> $= \pi \times \left(\frac{a^2 + b^2}{2} \right)^{0.5} = 1.9977 \text{ m}$ <p>下半円周長</p> $= \pi \times a = 2.1009 \text{ m}$ <p>周長</p> $= 1.9977 + 2.1009 = 4.099 \text{ m}$ <p>製管 1 m 当りのストリップ使用量</p> $L_1 = \left(\frac{1000}{290} \right) \times 4.099 = 14.1 \text{ m}$ <p>1 スパン当りのストリップ使用量</p> $= L_1 \times (1 \text{ スパン巻立延長})$ <p>(直線・曲線部) = 14.1 × 45.46 = 640.99 m</p> <p>(急曲線部) = 14.1 × = m</p>		
(2) SFジョイナー	<p>S形 -SFジョイナー</p> <p>1 スパン当りのジョイナー使用量 = ストリップ使用量</p> <p>(直線・曲線部) = 640.99 m</p> <p>(急曲線部) = m</p>		

ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式	単 位	数 量
製管工			
(1) スペース取付工	$L = 44.95 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り取付延長 } 48 \text{ m/日}$	m	44.95
(2) 端部製管工 (人力製管)	$L = 1.50 \text{ m} \times 1 \text{ スパン} = 1.50 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り製管延長 } 14 \text{ m/日}$	m	1.50
(3) 製管工 直線区間 (機械製管)	$L = 44.95 - 1.5$ $= 43.45 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り製管延長 } 40.0 \text{ m/日}$	m	43.45
(4) 端部緊張工	$N = 2 \text{ 箇所}$	箇所	2.00
(5) 既設管洗浄工	$L = \text{更生延長} = 44.95 \text{ m}$ $1 \text{ 日当り既設管洗浄工延長 } 200 \text{ m}$	m	44.95

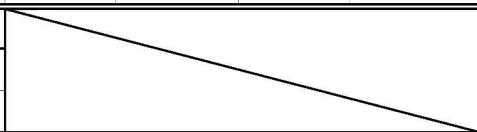
ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式	単 位	数 量																																																																				
充てん材注入工																																																																							
(1) 充てん材注入工	L = 更生延長 = 44.95 m	m	44.95																																																																				
① 充てん材の算定	既設管内空面積 $= A1 = \frac{\pi D^2}{4} = 1.431 \text{ m}^2$ 上半楕円内空面積 $= A2 = \frac{\{\pi (a-t/2)(b-t/2)\}}{2} = 0.6192 \text{ m}^2$ 下半円内空面積 $= A3 = \frac{\{\pi (a-t/2)^2\}}{2} = 0.6894 \text{ m}^2$ 内空面積 計 1.309 m ² 1 m 当り充てん材注入量(q) $= A1 - (A2 + A3) - \text{ストリップ管容量} - \text{鋼材容量}$ $= 1.431 - (0.6192 + 0.6894) - 14.1 \times 0.00111 - 0.590 \times 0.0015 = 0.105 \text{ m}^3/\text{m}$ 充てん材注入量 $= 44.95 \times 0.105 = 4.72 \text{ m}^3$	m ³	4.72																																																																				
② 充てん材 2 の算定	管頂部は、主材のみの充填材（充てん材 2）を注入する。																																																																						
<div> </div> <div> </div>																																																																							
<div> <table> <tr><td>既設管内径</td><td>D1</td><td>1350</td><td>mm</td></tr> <tr><td>既設管半径</td><td>r</td><td>675</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r1</td><td>595.00</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r2</td><td>662.50</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r3</td><td>662.50</td><td>mm</td></tr> <tr><td>頂部内角 更生管</td><td>θ1</td><td>73.2</td><td>°</td></tr> <tr><td>頂部内角 充てん材</td><td>θ2</td><td>85.7</td><td>°</td></tr> <tr><td>充てん材 2 高さ</td><td>H</td><td>180</td><td>mm</td></tr> <tr><td>充てん切替位置高</td><td>h'</td><td>100</td><td>mm</td></tr> </table> </div> <div> <table> <tr><td>既設管内径</td><td>D1</td><td>1350</td><td>mm</td></tr> <tr><td>既設管半径</td><td>r</td><td>675</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r1'</td><td>601.25</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r2'</td><td>668.75</td><td>mm</td></tr> <tr><td>楕円半径</td><td>r3'</td><td>668.75</td><td>mm</td></tr> <tr><td>頂部内角 更生管</td><td>θ1'</td><td>75.0</td><td>°</td></tr> <tr><td>充てん材 2 高さ</td><td>H</td><td>180</td><td>mm</td></tr> <tr><td>充てん切替位置高</td><td>h''</td><td>106.25</td><td>mm</td></tr> </table> </div>				既設管内径	D1	1350	mm	既設管半径	r	675	mm	楕円半径	r1	595.00	mm	楕円半径	r2	662.50	mm	楕円半径	r3	662.50	mm	頂部内角 更生管	θ1	73.2	°	頂部内角 充てん材	θ2	85.7	°	充てん材 2 高さ	H	180	mm	充てん切替位置高	h'	100	mm	既設管内径	D1	1350	mm	既設管半径	r	675	mm	楕円半径	r1'	601.25	mm	楕円半径	r2'	668.75	mm	楕円半径	r3'	668.75	mm	頂部内角 更生管	θ1'	75.0	°	充てん材 2 高さ	H	180	mm	充てん切替位置高	h''	106.25	mm
既設管内径	D1	1350	mm																																																																				
既設管半径	r	675	mm																																																																				
楕円半径	r1	595.00	mm																																																																				
楕円半径	r2	662.50	mm																																																																				
楕円半径	r3	662.50	mm																																																																				
頂部内角 更生管	θ1	73.2	°																																																																				
頂部内角 充てん材	θ2	85.7	°																																																																				
充てん材 2 高さ	H	180	mm																																																																				
充てん切替位置高	h'	100	mm																																																																				
既設管内径	D1	1350	mm																																																																				
既設管半径	r	675	mm																																																																				
楕円半径	r1'	601.25	mm																																																																				
楕円半径	r2'	668.75	mm																																																																				
楕円半径	r3'	668.75	mm																																																																				
頂部内角 更生管	θ1'	75.0	°																																																																				
充てん材 2 高さ	H	180	mm																																																																				
充てん切替位置高	h''	106.25	mm																																																																				

ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式	単位	数 量				
③ 充てん材 1 の算定	充てん材 2 (CAD計測) = 0.064 m3/m						
	控除ストリップ 長(CAD計測) = 0.799 m						
	1 m 当り 充てん材 注入量 (q2)						
	= 充てん材 2 (CAD計測) - ストリップ管容量						
	= 0.064 - 0.799 ÷ 0.290 × 0.001110						
	= 0.061 m3/m						
	管頂部以外の充てん材注入は主材と硬化材の 2 ショット方式 (充てん材 1) とする。						
	充てん材 1						
	= 0.105 - 0.061 = 0.044 m ³ /m						
	④ 1 日 当り 注入 量の 算定						
「積算資料 I -37参照」							
1 日 当り 注入 延長 および 充てん材 1 および 2 の 量							
既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350	
注入延長 (m)	80	71	51	47	43	38	
充てん材1 (m ³)	1.51	1.73	1.51	1.58	1.70	1.76	
充てん材2 (m ³)	2.69	2.47	2.69	2.62	2.50	2.44	
既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200	
注入延長 (m)	26	24	22	20	15	14	
充てん材1 (m ³)	1.91	2.00	2.11	2.19	1.91	1.94	
充てん材2 (m ³)	2.29	2.20	2.09	2.01	2.29	2.26	
既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800	
注入延長 (m)	13	13	12	10	9.7	9.4	
充てん材1 (m ³)	1.99	2.03	2.06	1.91	1.96	2.00	
充てん材2 (m ³)	2.21	2.17	2.14	2.29	2.24	2.20	
既設管径(mm)	2300	2400					
注入延長 (m)	9.2	8.8					
充てん材1 (m ³)	2.00	2.03					
充てん材2 (m ³)	2.20	2.17					
2 号 充てん材 1						m ³ /日	1.76
2 号 充てん材 2						m ³ /日	2.44

ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式						単位	数 量	
(2) 充てん材 ストッパー工	管上半面の既設管とストリップ管のクリアランスを モルタルで閉塞する。						箇所	2.00	
	充てん材ストッパー箇所数 N = 2 箇所								
	「積算資料 I - 39参照」 1箇所当り急結モルタル量と施工歩掛（標準断面）								
	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200			1350
	急結モルタル(m³)	0.002	0.002	0.003	0.004	0.004			0.004
	普通作業員(人)	0.08	0.08	0.11	0.15	0.15			0.15
	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100			2200
	急結モルタル(m³)	0.006	0.007	0.008	0.008	0.011			0.012
	普通作業員(人)	0.23	0.27	0.3	0.3	0.42			0.46
	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700			2800
	急結モルタル(m³)	0.012	0.013	0.013	0.017	0.017			0.018
	普通作業員(人)	0.46	0.49	0.49	0.65	0.65			0.68
既設管径(mm)	2900	3000							
急結モルタル(m³)	0.019	0.019							
普通作業員(人)	0.72	0.72							
							m³／箇所	0.004	

ダンビー工法数量計算書 No.124(129)

名 称	算 定 式	単 位	数 量																																																				
管口仕上げ工																																																							
(1) 管口仕上げ工	人孔側壁と更生管の管口を管口コーキング材で仕上げる。 N = 2 箇所	箇所	2																																																				
①下半面摺付け	1 箇所当り管口コーキング量の算定 箇所 2 <div></div> <div>「積算資料 I -41参照」</div> <table><tr><td>既設管径(mm)</td><td>800</td><td>900</td><td>1000</td><td>1100</td><td>1200</td><td>1350</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>0.8</td><td>0.9</td><td>1.2</td><td>1.2</td><td>1.4</td><td>1.6</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>1500</td><td>1650</td><td>1800</td><td>2000</td><td>2100</td><td>2200</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>2.3</td><td>2.5</td><td>2.8</td><td>3.1</td><td>4.3</td><td>4.5</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2300</td><td>2400</td><td>2500</td><td>2600</td><td>2700</td><td>2800</td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>4.7</td><td>4.9</td><td>5.2</td><td>6.0</td><td>6.2</td><td>6.5</td></tr><tr><td>既設管径(mm)</td><td>2900</td><td>3000</td><td colspan="4" rowspan="2"></td></tr><tr><td>管口仕上材使用量</td><td>6.7</td><td>6.9</td></tr></table> <div>= 1.6 ℓ /箇所</div> <div>よって下半摺付け部の管口コーキング量は</div> <div>1.6 ℓ /箇所 × 2.00 箇所 = 3.2 ℓ</div>	既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350	管口仕上材使用量	0.8	0.9	1.2	1.2	1.4	1.6	既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200	管口仕上材使用量	2.3	2.5	2.8	3.1	4.3	4.5	既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800	管口仕上材使用量	4.7	4.9	5.2	6.0	6.2	6.5	既設管径(mm)	2900	3000					管口仕上材使用量	6.7	6.9	ℓ	3.2
既設管径(mm)	800	900	1000	1100	1200	1350																																																	
管口仕上材使用量	0.8	0.9	1.2	1.2	1.4	1.6																																																	
既設管径(mm)	1500	1650	1800	2000	2100	2200																																																	
管口仕上材使用量	2.3	2.5	2.8	3.1	4.3	4.5																																																	
既設管径(mm)	2300	2400	2500	2600	2700	2800																																																	
管口仕上材使用量	4.7	4.9	5.2	6.0	6.2	6.5																																																	
既設管径(mm)	2900	3000																																																					
管口仕上材使用量	6.7	6.9																																																					

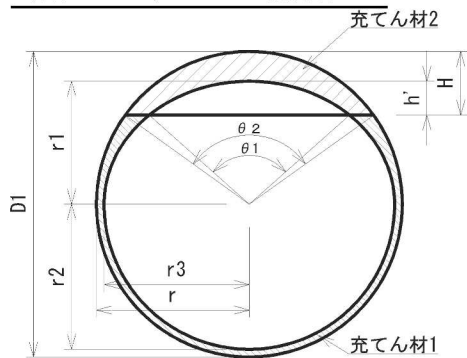
材 料 計 算 書

工事名称： 中部処理区下水道管更生実施設計（その1）業務委託

路線番号No. 124(通番129)

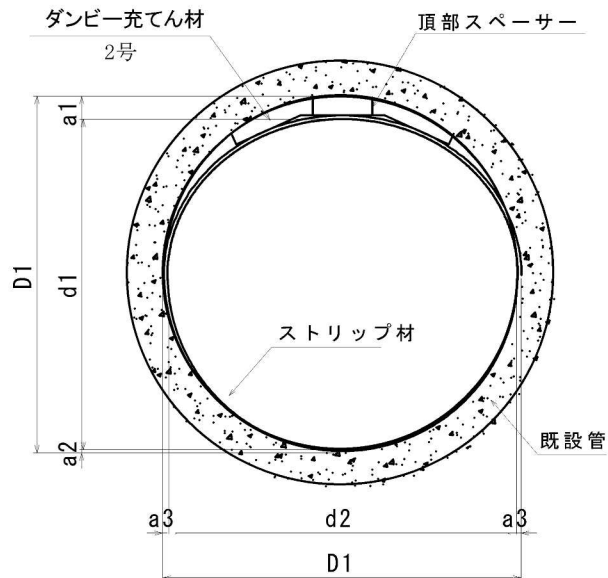
算 式 根 拠 の な る 構 造 図

名称： $\phi 1350\text{mm}$ 複合管



既設管内径	D1	1350.0	mm
既設管半径	r	675.0	mm
楕円半径	r1	595.0	mm
楕円半径	r2	662.5	mm
楕円半径	r3	662.5	mm

頂部内角 充てん材	$\theta 2$	85.7	°
充てん材 2 高さ	H	180.0	mm



既設管内空面積	1.431	m ²	ストリップ [®] 部材厚 t	12.5	mm
更生管内空面積	1.309	m ²	管頂部高 a1	80.0	mm
更生管縦径 d1	1257.5	mm	管底部高 a2	12.5	mm
更生管横径 d2	1325.0	mm	管側部高 a3	12.5	mm

(1mあたり)

項 目	算 式	単位	数 量
ダンビー充てん材	充てん材 1	m ³	0.044
2号	DB2-1		
	充てん材 2	m ³	0.061
	DB2-2		
	計	m ³	0.105
ストリップ材	S 形	m	周 長
		m	4.099
		m	ストリップ長
			14.1
スペーサー	頂部	組	1.0
	W= 590 mm		
換算更生内径			
更生管内空断面積	上面積	m ²	1.309
	下面積		
更生管内空断周長		m	4.059

誘導員等算定表【補助・直工】

φ800

更生延長 9.85m

路線130	数量	実日数	日進量	備考
スパーサー取付工		0	42 m/日	I-15
補強鉄筋設置工	9.85m	0.99	10 m/日	見積より
製管工	端部製管	9.85m	18 m/日	I-24、I-29
	機械製管	0	50 m/日	I-31
管内注入口工	9箇所	0.3	30 箇所/日	I-16⑥
管口仕上げ工(本管)	2箇所	0.68	2.94 箇所/日	I-41
取付管口仕上げ工(φ200以下)		0	5 箇所/日	I-51
取付管口仕上げ工(φ300)	1箇所	0.28	3.6 箇所/日	見積より
充てん材注入工	9.85m	0.17	59 m/日	I-37
止水工 本管	2.51m	0.17	15 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
止水工 管口部	0.94m	0.05	18 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
合計日数		3.19		
		3.50	(半日切上げ)	

誘導員 (交代有4人配置)

誘導員A (1.5人)

3.5 日

誘導員B (3.5人)

3.5 日

換気工 (直工)

3.5 日

換気工 (準備工)

0 日

・充てん材注入工日進量算出式: $4 \div 0.068 \div 59\text{m/日}$

・充てん材注入工は補強断面のため、積算資料C-3-1備考3. より1日当り充てん材注入量 $4.0\text{m}^3/\text{日}$ から算出

・管口仕上げ工(本管)日進量算出式: $5 \div 1.7 \div 2.94\text{箇所/日}$

・管口仕上げ工(本管)は積算資料C-4-1-1よりエポキシコーキング工 5日/日 から算出。

誘導員等算定表【補助・準備費】

	数量	実日数	日進量	備考
既設管洗浄工	9.85m	0.07	150 m/日	I-35
既設管調査工	9.85m	0.02	500 m/日	I-48
合計日数		0.09		

誘導員 (交代有4人配置)

誘導員A (1.5人)

誘導員B (3.5人)

誘導員等算定表【補助・直工】

φ900

更生延長 47.50m

路線139	数量	実日数	日進量	備考
スペーサー取付工		0	42 m/日	I-15
補強鉄筋設置工	47.50m	4.75	10 m/日	見積より
製管工	端部製管 1.50m	0.08	18 m/日	I-24、I-29
	機械製管 46.00m	0.92	50 m/日	I-31
管内注入口工	38箇所	1.27	30 箇所/日	I-16⑥
管口仕上げ工(本管)	2箇所	0.76	2.63 箇所/日	I-41
取付管口仕上げ工(φ200以下)	14箇所	2.8	5 箇所/日	I-51
取付管口仕上げ工(φ300)		0	3.6 箇所/日	見積より
充てん材注入工	47.50m	0.90	53 m/日	I-37
止水工 本管	2.83m	0.19	15 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
止水工 管口部	0.94m	0.05	18 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
合計日数		11.72		
		12.00	(半日切上げ)	

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

12 日

誘導員B（3.5人）

12 日

換気工（直工）

12 日

換気工（準備工）

0 日

・充てん材注入工日進量算出式： $4 \div 0.076 \div 53\text{m/日}$

・充てん材注入工は補強断面のため、積算資料C-3-1備考3. より1日当り充てん材注入量 $4.0\text{m}^3/\text{日}$ から算出

・管口仕上げ工(本管)日進量算出式： $5 \div 1.9 \div 2.63\text{箇所/日}$

・管口仕上げ工(本管)は積算資料C-4-1-1よりエポキシコーキング工 5l/日 から算出。

誘導員等算定表【補助・準備費】

	数量	実日数	日進量	備考
既設管洗浄工	47.50m	0.32	150 m/日	I-35
既設管調査工	47.50m	0.1	500 m/日	I-48
合計日数		0.42		

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

誘導員B（3.5人）

誘導員等算定表【補助・直工】

φ1000

更生延長 8.60m

路線142	数量	実日数	日進量	備考
スパーサー取付工		0	48 m/日	I-15
補強鉄筋設置工	8.60m	0.86	10 m/日	見積より
製管工	端部製管	8.60m	18 m/日	I-24、I-29
	機械製管	0	50 m/日	I-31
管内注入口工	7箇所	0.2	35 箇所/日	I-16⑥
管口仕上げ工(本管)	2箇所	0.92	2.17 箇所/日	I-41
取付管口仕上げ工(φ200以下)		0	5 箇所/日	I-51
取付管口仕上げ工(φ300)	1箇所	0.28	3.6 箇所/日	見積より
充てん材注入工	8.60m	0.20	43 m/日	I-37
止水工 本管	3.14m	0.21	15 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
止水工 管口部		0	18 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
合計日数		3.15		
		3.50	(半日切上げ)	

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

3.5 日

誘導員B（3.5人）

3.5 日

換気工（直工）

3.5 日

換気工（準備工）

0 日

・充てん材注入工日進量算出式： $4 \div 0.093 \div 43\text{m/日}$

・充てん材注入工は補強断面のため、積算資料C-3-1備考3. より1日当り充てん材注入量 $4.0\text{m}^3/\text{日}$ から算出

・管口仕上げ工(本管)日進量算出式： $5 \div 2.3 \div 2.17\text{箇所/日}$

・管口仕上げ工(本管)は積算資料C-4-1-1よりエポキシコーキング工 5ℓ/日 から算出。

誘導員等算定表【補助・準備費】

	数量	実日数	日進量	備考
既設管洗浄工	8.60m	0.04	200 m/日	I-35
既設管調査工	8.60m	0.02	500 m/日	I-48
合計日数		0.06		

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

誘導員B（3.5人）

誘導員等算定表【補助・直工】

φ1200

更生延長 20.92m

通番127	数量	実日数	日進量	備考
スパーサー取付工	20.92m	0.44	48 m/日	I-15
補強鉄筋設置工		0	10 m/日	見積より
製管工	端部製管 1.50m	0.08	18 m/日	I-24、I-29
	機械製管 19.42m	0.39	50 m/日	I-31
管内注入口工		0	35 箇所/日	I-16⑥
管口仕上げ工(本管)	2箇所	0.56	3.57 箇所/日	I-41
取付管口仕上げ工(φ200以下)	1箇所	0.2	5 箇所/日	I-51
取付管口仕上げ工(φ300)		0	3.6 箇所/日	見積より
充てん材注入工	20.92m	0.49	43 m/日	I-37
止水工 本管	3.77m	0.25	15 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
止水工 管口部		0	18 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
合計日数		2.41		
		2.50	(半日切上げ)	

誘導員 (交代有4人配置)

誘導員A (1.5人)

2.5 日

誘導員B (3.5人)

2.5 日

換気工 (直工)

2.5 日

換気工 (準備工)

0 日

・管口仕上げ工(本管)日進量算出式: $5 \div 1.4 \div 3.57$ 箇所/日

・管口仕上げ工(本管)は積算資料C-4-1-1よりエポキシコーキング工5ℓ/日から算出。

誘導員等算定表【補助・準備費】

	数量	実日数	日進量	備考
既設管洗浄工	20.92m	0.1	200 m/日	I-35
既設管調査工	20.92m	0.04	500 m/日	I-48
合計日数		0.14		

誘導員 (交代有4人配置)

誘導員A (1.5人)

誘導員B (3.5人)

誘導員等算定表【補助・直工】

φ1350

更生延長 44.15m

通番128	数量	実日数	日進量	備考
スパーサー取付工	44.15m	0.92	48 m/日	I-15
補強鉄筋設置工		0	10 m/日	見積より
製管工	端部製管	1.50m	14 m/日	I-24、I-29
	機械製管	42.65m	40 m/日	I-31
管内注入口工		0	40 箇所/日	I-16⑥
管口仕上げ工(本管)	2箇所	0.64	3.13 箇所/日	I-41
取付管口仕上げ工(φ200以下)	3箇所	0.6	5 箇所/日	I-51
取付管口仕上げ工(φ300)	2箇所	0.56	3.6 箇所/日	見積より
充てん材注入工	44.15m	1.16	38 m/日	I-37
止水工 本管	4.24m	0.28	15 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
止水工 管口部	0.63m	0.04	18 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
合計日数		5.38		
		5.50	(半日切上げ)	

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

5.5 日

誘導員B（3.5人）

5.5 日

換気工（直工）

5.5 日

換気工（準備工）

0 日

・管口仕上げ工(本管)日進量算出式: $5 \div 1.6 \div 3.13$ 箇所/日

・管口仕上げ工は積算資料C-4-1-1よりエポキシコーキング工5ℓ/日から算出。

誘導員等算定表【補助・準備費】

	数量	実日数	日進量	備考
既設管洗浄工	44.15m	0.22	200 m/日	I-35
既設管調査工	44.15m	0.09	500 m/日	I-48
合計日数		0.31		

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

誘導員B（3.5人）

誘導員等算定表【補助・直工】

φ1350

更生延長 44.95m

路線129	数量	実日数	日進量	備考
スパーサー取付工	44.95m	0.94	48 m/日	I-15
補強鉄筋設置工		0	10 m/日	見積より
製管工	端部製管	1.50m	14 m/日	I-24、I-29
	機械製管	43.45m	40 m/日	I-31
管内注入口工		0	40 箇所/日	I-16⑥
管口仕上げ工(本管)	2箇所	0.64	3.13 箇所/日	I-41
取付管口仕上げ工(φ200以下)	2箇所	0.4	5 箇所/日	I-51
取付管口仕上げ工(φ300)	1箇所	0.28	3.6 箇所/日	見積より
充てん材注入工	44.95m	1.18	38 m/日	I-37
止水工 本管	4.24m	0.28	15 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
止水工 管口部	0.47m	0.03	18 m/日	下水道施設維持管理積算要領2020 P131
合計日数		4.95		
		5.00	(半日切上げ)	

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

5.0 日

誘導員B（3.5人）

5.0 日

換気工（直工）

5.0 日

換気工（準備工）

0 日

・管口仕上げ工(本管)日進量算出式: $5 \div 1.6 \div 3.13$ 箇所/日

・管口仕上げ工(本管)は積算資料C-4-1-1よりエポキシコーキング工5ℓ/日から算出。

誘導員等算定表【補助・準備費】

	数量	実日数	日進量	備考
既設管洗浄工	44.95m	0.22	200 m/日	I-35
既設管調査工	44.95m	0.09	500 m/日	I-48
合計日数		0.31		

誘導員（交代有4人配置）

誘導員A（1.5人）

誘導員B（3.5人）

止水工 設計使用量

異常箇所集計表(本管部)

内 容	部 位	周長(m/箇所)	箇所数	補修長(m)	路 線
侵入水a・b	本管部(φ 800)	2.51	1	2.51	通番130
侵入水a・b	本管部(φ 900)	2.83	1	2.83	通番139
侵入水a・b	本管部(φ 1000)	3.14	1	3.14	通番142
侵入水a・b	本管部(φ 1200)	3.77	1	3.77	通番127
侵入水a・b	本管部(φ 1350)	4.24	1	4.24	通番128
侵入水a・b	本管部(φ 1350)	4.24	1	4.24	通番129
合 計				20.73	

異常箇所集計表(取付管口部)

内 容	部位	周長(m/箇所)	箇所数	補修長(m)	路 線
侵入水a・b	取付管口部(φ 300)	0.94	1	0.94	通番130
侵入水a・b	取付管口部(φ 150)	0.47	2	0.94	通番139
侵入水a・b	取付管口部(φ 200)	0.63	1	0.63	通番128
侵入水a・b	取付管口部(φ 150)	0.47	1	0.47	通番129
合 計				2.98	

止水工数量表

内 容	当初数量(m)				備 考
本管Y字管注入工(m)	20.73				止水工
管口Y字管注入工(m)	2.98				止水工

Y字管注入工法 標準薬液注入量

内 容	本管標準 1m当り注入量 (L)	1日当り 作業量 (m)	1日当り 注入量 (L)
本管部 φ 800mm	73.6	15	1104.0
本管部 φ 900mm	70.9	15	1063.5
本管部 φ 1000mm	69.8	15	1047.0
本管部 φ 1200mm	67.2	15	1008.0
本管部 φ 1350mm	65.4	15	981.0
取付管口部 φ 150mm	79.8	18	1436.4
本管管口部 φ 200mm	65.9	18	1186.2
取付管口部 φ 300mm	52.1	18	937.8

注入量計算

本管部 φ800mm 1m当り注入量計算

標準注入量

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P132より、

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi [(D+2H)^2 - D^2] / 4 \times L \\ (V) &= \pi L(DH + H^2)\end{aligned}$$

V: 注入対象土量(m³)

D: 管外径(m)=0.8+0.066×2

H: 注入厚(0.3m)

L: 注入幅(0.6m)

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P133より、

$$\text{注入量 (Q)} = V \cdot n \cdot \alpha (1 + \beta) \times 1000$$

Q: 標準注入量(L)

n: 土の間隙率(40%を標準)

α: 充填率(60%を標準)

β: 損失係数(0.1)

上記を代入すると

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi \times 0.6 \times (0.932 \times 0.3 + 0.3^2) \\ &= 0.70 \text{ m}^3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{注入量 (Q)} &= 0.70 \times 0.4 \times 0.6 (1 + 0.1) \times 1000 \\ &= 184.8 \text{ L}\end{aligned}$$

よって、1箇所当たりの注入量は184.8Lとなる。

1m当りの注入量は換算し、 73.6 L (周長2.51m/箇所)

本管部 φ900mm 1m当り注入量計算

標準注入量

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P132より、

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi [(D+2H)^2 - D^2] / 4 \times L \\ (V) &= \pi L(DH + H^2)\end{aligned}$$

V: 注入対象土量(m³)

D: 管外径(m)=0.9+0.075×2

H: 注入厚(0.3m)

L: 注入幅(0.6m)

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P133より、

$$\text{注入量 (Q)} = V \cdot n \cdot \alpha (1 + \beta) \times 1000$$

Q: 標準注入量(L)

n: 土の間隙率(40%を標準)

α: 充填率(60%を標準)

β: 損失係数(0.1)

上記を代入すると

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi \times 0.6 \times (1.05 \times 0.3 + 0.3^2) \\ &= 0.76 \text{ m}^3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{注入量 (Q)} &= 0.76 \times 0.4 \times 0.6 (1 + 0.1) \times 1000 \\ &= 200.6 \text{ L}\end{aligned}$$

よって、1箇所当たりの注入量は200.6Lとなる。

1m当りの注入量は換算し、 70.9 L (周長2.83m/箇所)

注入量計算

本管部 φ 1000mm 1m当り注入量計算

標準注入量

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P132より、

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi [(D+2H)^2 - D^2] / 4 \times L \\ (V) &= \pi L(DH + H^2)\end{aligned}$$

V: 注入対象土量(m³)

D: 管外径(m)=1.0+0.082×2

H: 注入厚(0.3m)

L: 注入幅(0.6m)

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P133より、

$$\text{注入量 (Q)} = V \cdot n \cdot \alpha (1 + \beta) \times 1000$$

Q: 標準注入量(L)

n: 土の間隙率(40%を標準)

α: 充填率(60%を標準)

β: 損失係数(0.1)

上記を代入すると

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi \times 0.6 \times (1.164 \times 0.3 + 0.3^2) \\ &= 0.83 \quad \text{m}^3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{注入量 (Q)} &= 0.83 \times 0.4 \times 0.6 (1 + 0.1) \times 1000 \\ &= 219.1 \quad \text{L}\end{aligned}$$

よって、1箇所当たりの注入量は219.1Lとなる。

1m当りの注入量は換算し、 69.8 L (周長3.14m/箇所)

本管部 φ 1200mm 1m当り注入量計算

標準注入量

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P132より、

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi [(D+2H)^2 - D^2] / 4 \times L \\ (V) &= \pi L(DH + H^2)\end{aligned}$$

V: 注入対象土量(m³)

D: 管外径(m)=1.2+0.095×2

H: 注入厚(0.3m)

L: 注入幅(0.6m)

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P133より、

$$\text{注入量 (Q)} = V \cdot n \cdot \alpha (1 + \beta) \times 1000$$

Q: 標準注入量(L)

n: 土の間隙率(40%を標準)

α: 充填率(60%を標準)

β: 損失係数(0.1)

上記を代入すると

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi \times 0.6 \times (1.39 \times 0.3 + 0.3^2) \\ &= 0.96 \quad \text{m}^3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{注入量 (Q)} &= 0.96 \times 0.4 \times 0.6 (1 + 0.1) \times 1000 \\ &= 253.4 \quad \text{L}\end{aligned}$$

よって、1箇所当たりの注入量は253.4Lとなる。

1m当りの注入量は換算し、 67.2 L (周長3.77m/箇所)

注入量計算

本管部 φ 1350mm 1m当り注入量計算

標準注入量

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P132より、

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi [(D+2H)^2 - D^2] / 4 \times L \\ (V) &= \pi L(DH + H^2)\end{aligned}$$

V: 注入対象土量 (m³)

D: 管外径 (m) = 1.35 + 0.103 × 2

H: 注入厚 (0.3m)

L: 注入幅 (0.6m)

下水道施設維持管理積算要領-管路施設編-2020年版 P133より、

$$\text{注入量 (Q)} = V \cdot n \cdot \alpha (1 + \beta) \times 1000$$

Q: 標準注入量 (L)

n: 土の間隙率 (40%を標準)

α: 充填率 (60%を標準)

β: 損失係数 (0.1)

上記を代入すると

$$\begin{aligned}\text{注入範囲 (V)} &= \pi \times 0.6 \times (1.556 \times 0.3 + 0.3^2) \\ &= 1.05 \text{ m}^3\end{aligned}$$

$$\begin{aligned}\text{注入量 (Q)} &= 1.05 \times 0.4 \times 0.6 (1 + 0.1) \times 1000 \\ &= 277.2 \text{ L}\end{aligned}$$

よって、1箇所当たりの注入量は277.2Lとなる。

1m当りの注入量は換算し、 65.4 L (周長4.24m/箇所)

取付管口部(取付管 φ 150) 1箇所当りの注入量計算

注入量計算

下水道施設維持管理積算要領(2020年版)p127より、
 注入量 $Q=75\text{L}$ /箇所のため、
 1箇所当りの注入量は、 75L となる。
 管口部の場合は注入量 $1/2$ とする。
 よって、1箇所当りの注入量は、 37.5L となる。
 m に換算すると、 $37.5\text{L}/\text{箇所} \div 0.47\text{m}/\text{周長} = 79.79\text{L}$
 よって、 1m 当りの注入量は、 79.8 L

取付管口部(取付管 φ 200) 1箇所当りの注入量計算

注入量計算

下水道施設維持管理積算要領(2020年版)p127より、
 注入量 $Q=83\text{L}$ /箇所のため、
 1箇所当りの注入量は、 83L となる。
 管口部の場合は注入量 $1/2$ とする。
 よって、1箇所当りの注入量は、 41.5L となる。
 m に換算すると、 $41.5\text{L}/\text{箇所} \div 0.63\text{m}/\text{周長} = 65.87\text{L}$
 よって、 1m 当りの注入量は、 65.9 L

取付管口部(取付管 φ 300) 1箇所当りの注入量計算

注入量計算

下水道施設維持管理積算要領(2020年版)p127より、
 注入量 $Q=98\text{L}$ /箇所のため、
 1箇所当りの注入量は、 98L となる。
 管口部の場合は注入量 $1/2$ とする。
 よって、1箇所当りの注入量は、 49L となる。
 m に換算すると、 $49\text{L}/\text{箇所} \div 0.94\text{m}/\text{周長} = 52.13\text{L}$
 よって、 1m 当りの注入量は、 52.1 L

Y字管注入工法 止水セメント量

内 容	本管標準 m当り使用量 (kg/m)	1日当り 作業量 (m)	1日当り 止水セメント使用量 (L)	適用
本管部 φ 800mm	5.23	15	78.45	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
本管部 φ 900mm	5.23	15	78.45	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
本管部 φ 1000mm	5.23	15	78.45	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
本管部 φ 1200mm	5.23	15	78.45	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
本管部 φ 1350mm	5.23	15	78.45	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
取付管口部 φ 150mm	3.14	18	56.52	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
取付管口部 φ 200mm	3.14	18	56.52	下水道施設維持管理積算要領2020 p133
取付管口部 φ 300mm	3.14	18	56.52	下水道施設維持管理積算要領2020 p133